Free Magazine

奈良市観光パンフレット

なら栞

2018 | 2019

12エリア見どころガイド

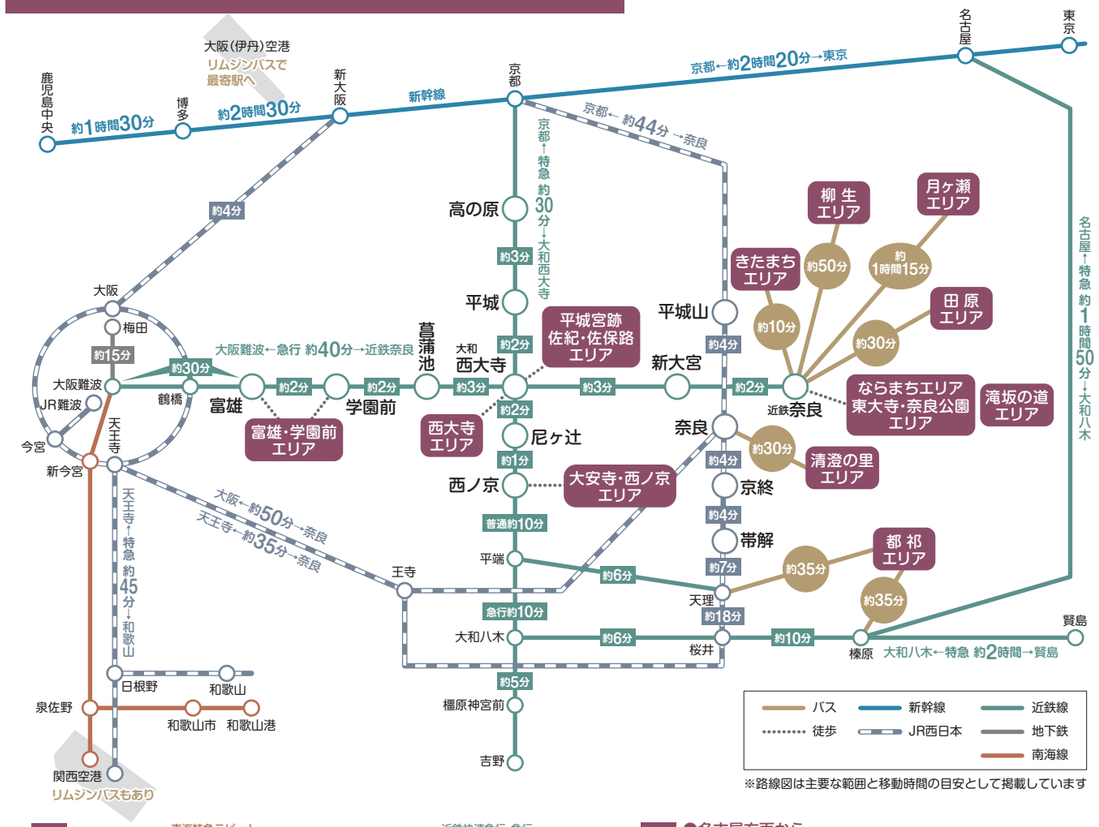
「奈良市巡り旅」

『古都奈良の文化財』世界遺産登録20周年特集

「世界遺産よりみちツアー」

私と歴史が出会うまち

奈良市へのアクセス ＆ 奈良市内移動時間目安



※路線図は主要な範囲と移動時間の目安として掲載しています

関西国際空港から

関西空港駅	南海特急ラピート（約34分）	なんば（徒歩10分）大阪難波	近鉄快速急行・急行（約40分）	近鉄奈良
関西空港駅	特急はるか（約30分）	天王寺	大和路快速（約35分）	奈良（JR）
関西空港	リムジンバス（約50分）	大阪難波 / 大阪上本町	近鉄快速急行・急行（約40分） / 近鉄快速急行・急行（約35分）	近鉄奈良
関西空港	リムジンバス（約1時間20分）			近鉄奈良

大阪（伊丹）空港から

伊丹空港	リムジンバス（約30分）	天王寺	大和路快速（約35分）	奈良（JR）
伊丹空港	リムジンバス（約30分）	大阪難波 / 大阪上本町	近鉄快速急行・急行（約40分） / 近鉄快速急行・急行（約35分）	近鉄奈良
伊丹空港	リムジンバス（約60分）			近鉄奈良

車で

●名古屋方面から
東名阪自動車道→名阪国道天理IC下車、国道169号を北へ
または西名阪自動車道郡山IC下車、国道24号を北へ

●京都方面から
京奈和自動車道→京奈和自動車道木津IC下車、国道24号を南へ

●大阪方面から
第二阪奈有料道路で奈良へ
または西名阪自動車道郡山IC下車、国道24号を北へ
または西名阪自動車道天理IC下車、国道169号を北へ

●和歌山方面から
京奈和自動車道→京奈和自動車道橿原高田IC下車、国道24号を北へ

※行楽シーズンは、奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。お車でお越しの際は、臨時駐車場を無料開放（土・日・祝日）し、観光地までお得な料金で利用できる路線バスや無料レンタサイクル（一部駐車場を除く）を実施しています。ぜひ、ご利用ください。

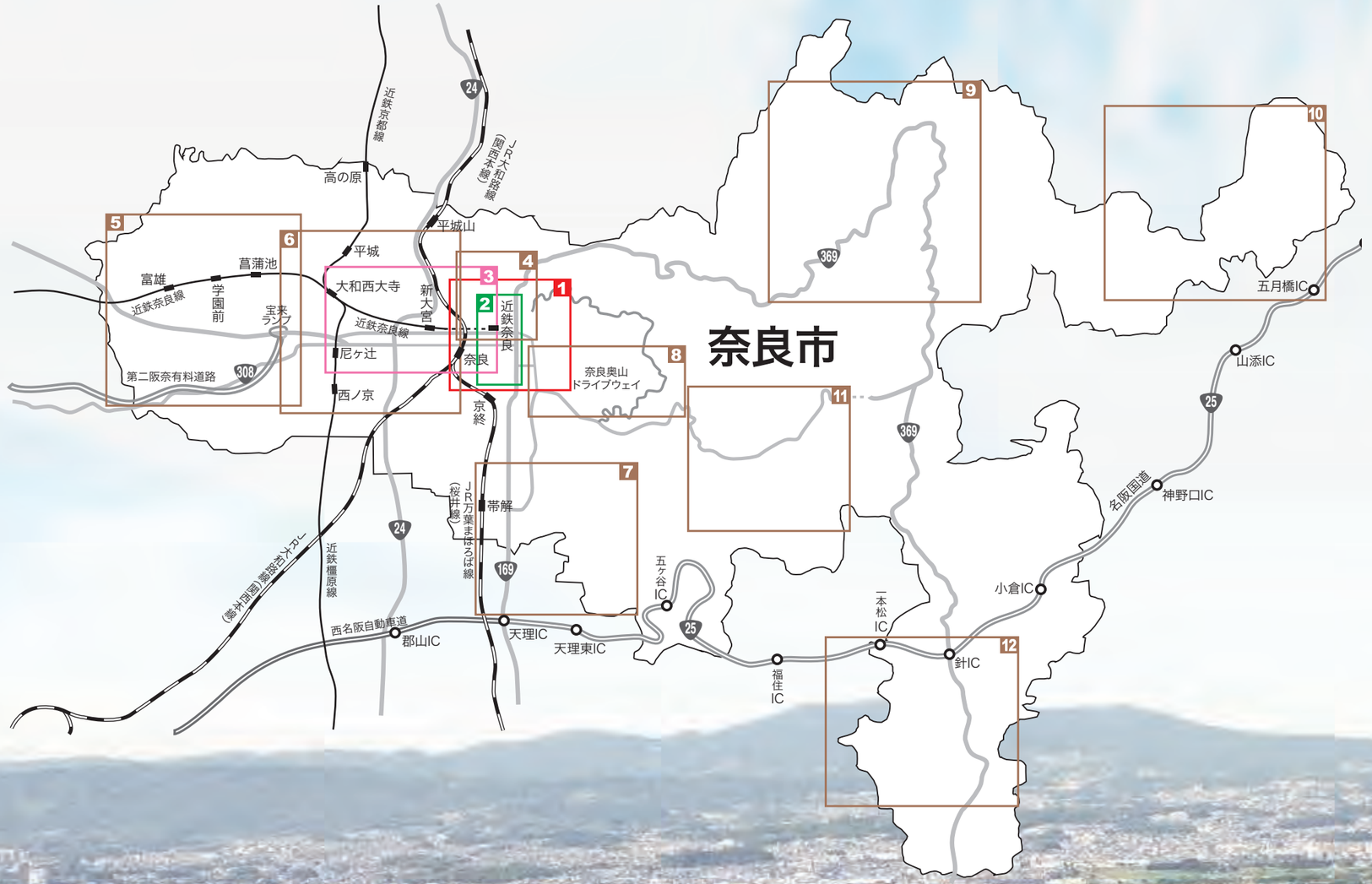
観光に関するお問い合わせ

奈良市総合観光案内所	☎ 0742-27-2223	奈良市観光センター「ナラニクル（NARANICLE）」	☎ 0742-22-3900
奈良市観光戦略課	☎ 0742-34-4739	奈良県観光プロモーション課	☎ 0742-22-1101(代表)
柳生観光協会	☎ 0742-94-0002	一般財団法人奈良県ビジターズビューロー	☎ 0742-23-8288
月ヶ瀬観光協会	☎ 0743-92-0300	奈良まほろば館(東京)	☎ 03-3516-3931
		奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合	☎ 0742-22-3675

なら栞 2018-2019

発行：公益社団法人奈良市観光協会　URL：http://narashikanko.or.jp/
企画・編集：共同精版印刷株式会社　表紙写真：「東大寺・唐招提寺・元興寺」矢野健彦

NARA AREA MAP



データの見方

- 住…住所
- 営…拝観時間、開館時間
- 休…定休日、休館日
- P…駐車場の有無
- ¥…拝観・入館料金
- 交…最寄りの駅、バス停、ICからの交通アクセスの時間の目安

※年末年始、お盆などの休みや、臨時休業などは各施設によって異なりますので、事前にお問い合わせください。

※高齢者、団体、障がい者などの各種割引取扱いについては事前にお問い合わせください。

※このパンフレットに掲載されている情報は、平成30年8月1日現在のものです。掲載内容は変更される場合がございますので、お出かけの際には改めて各施設等にご確認ください。

※本誌記事、写真等の無断複写、転載を禁じます。

※宿泊情報につきましては、奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合、奈良市観光協会の会員宿泊施設の施設を掲載しています。

奈良市観光協会公式ホームページ http://narashikanko.or.jp/

淑(しと)やかに歴史小路

ゆったりとした時間のなかで、
歴史の証と風情を遺しながら移ろいゆく奈良。
心のままに巡ってみれば、
きっとあなただけの奈良空間が見つかるはず。

奈良の旅の思い出に、そっと栞(しおり)を添えてみませんか？

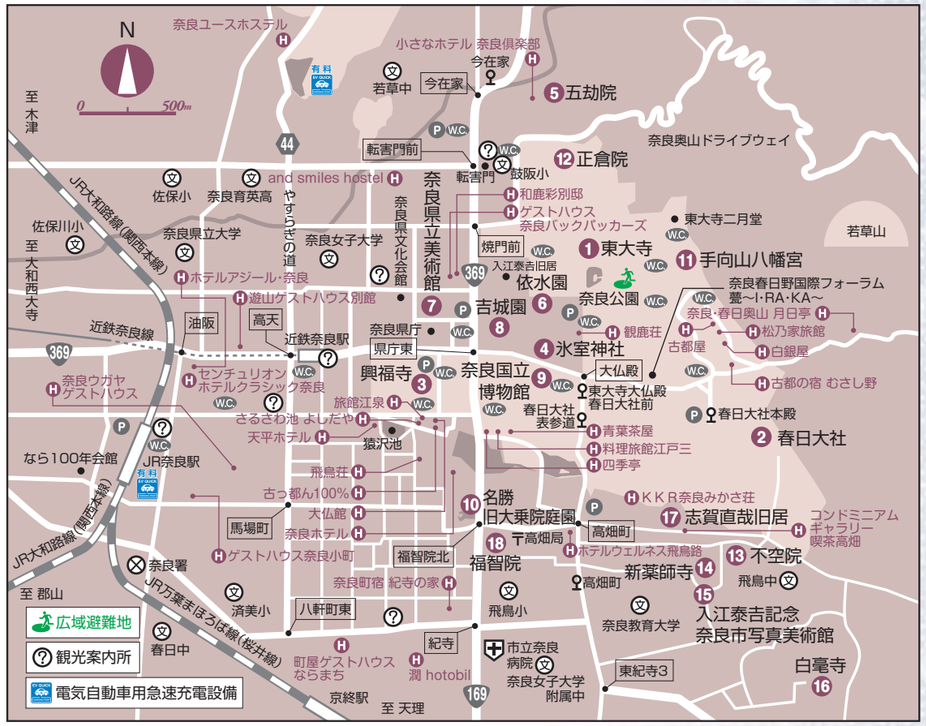
CONTENTS

奈良市エリアマップ	02
エリア 1 東大寺・奈良公園	04
エリア 2 ならまち	08
エリア 3 平城宮跡・佐紀 佐保路	12
エリア 4 きたまち	14
エリア 5 富雄・学園前	15
エリア 6 西大寺・西ノ京・大安寺	16
エリア 7 清澄の里	18
エリア 8 滝坂の道	19
エリア 9 柳生	20
エリア 10 月ヶ瀬	21
エリア 11 田原	22
エリア 12 都祁	23
世界遺産よりみちツアー【西大寺・西ノ京エリア】	24
【ならまちエリア】	25
【高畑・春日山エリア】	26
【奈良公園エリア①】	27
【奈良公園エリア②】	28
奈良のおいしいものがたり	29
奈良市 行事・イベントカレンダー	30

エリア1

東大寺 奈良公園

奈良を物語る史跡、
それをつなぐ広大な自然。
人々に愛され、
大切に守られてきた
歴史に出会う場所。



○周辺宿泊情報○

●飛鳥荘
☎0742-26-2538
奈良市高畑町1113-3

●旅館 江泉
☎0742-23-3289
奈良市高畑町1125

●古っ都ん100%
☎0742-22-7117
奈良市高畑町1122-21

●大仏館
☎0742-23-5111
奈良市高畑町250

●天平ホテル
☎0742-26-0200
奈良市樽井町1

●奈良ホテル
☎0742-26-3300
奈良市高畑町1096

●さるさわ池 よしだや
☎0742-23-2225
奈良市高畑町246

●ホテルアジール·奈良
☎0742-22-2577
奈良市油阪町1-58

●青葉茶屋
☎0742-22-2917
奈良市高畑町1169

●ホテルウェルネス飛鳥路
☎0742-22-2857
奈良市高畑町778-1

●料理旅館 江戸三
☎0742-26-2662
奈良市高畑町1167

●観鹿荘
☎0742-26-1128
奈良市春日野町10

●四季亭
☎0742-22-5531
奈良市高畑町1163

●ゲストハウス奈良小町
☎0742-87-0556
奈良市杉ヶ町41-2

●奈良·春日奥山 月日亭
☎0742-26-2021
奈良市春日野町158

●松乃家旅館
☎0742-22-2466
奈良市雑司町487

●古都の宿 むさし野
☎0742-22-2739
奈良市春日野町90

●奈良町宿 紀寺の家
☎0742-25-5500
奈良市紀寺町779

●潤 hotobil
☎0742-37-3278
奈良市肘塚町181-15

●奈良ユースホステル
☎0742-22-1334
奈良市法蓮佐保山4-3-2

●ＫＫＲ奈良みかさ荘
☎0742-22-5582
奈良市高畑大道町1224

●白銀屋
☎0742-22-2607
奈良市若草山麓町496

●古都屋
☎0742-22-4337
奈良市若草山麓町107

●和鹿彩別邸
☎0742-23-5858
奈良市北半田東町1

●ゲストハウス 奈良バックパッカーズ
☎0742-22-4557
奈良市油留木町31

●奈良ウガヤゲストハウス
☎0742-95-7739
奈良市奥子守町4-1

●小さなホテル 奈良倶楽部
☎0742-22-3450
奈良市北御門町21

●and smiles hostel（女性専用）
☎090-8537-1275
奈良市西笹鉾町13

●町屋ゲストハウスならまち
☎0742-87-0522
奈良市北京終町30

●センチュリオンホテルクラシック奈良
☎0742-93-5066
奈良市油阪町1-51

●コンドミニアムギャラリー喫茶高畑
☎0742-24-7780
奈良市高畑町1237-3

●遊山ゲストハウス別館
☎0742-81-7871
奈良市油阪町423

エリア1

東大寺
奈良公園

移りゆく自然と変わらない歴史が寄り添う場所

自然とふれあい、歴史の風を感じながら、自分だけの宝物を探す旅に出かけよう。

写真：桑原英文

提供：興福寺

① 東大寺 世界遺産
☎0742-22-5511

世界最大級の木造建築・大仏殿の中には、高さ約15mもの「奈良の大仏」が鎮座する。境内には、金剛力士像が向かい合う南大門や、修二会（お水取り）が行われる二月堂など、歴史ある建造物を数多く有する。

住奈良市雑司町406-1 営7:30～17:30（4～10月）、8:00～17:00（11～3月）
休無休 P なし ¥ 大仏殿・法華堂・戒壇堂 中学以上各600円、小学各300円
交JR・近鉄奈良駅からバス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩5分

② 春日大社 世界遺産
☎0742-22-7788

国の繁栄と国民の幸せを願って約1300年前に創建。本殿・社殿は朱塗りで、境内にある約3,000基の燈籠は、平安末期から今日にかけて寄進されてきたもの。その数からも、人々に厚く信仰されてきたことがわかる。

住奈良市春日野町160 営6:00～18:00（4～9月）、6:30～17:00（10～3月）休無休 P あり（有料） ¥ 御本殿前特別参拝 初穂料500円／国宝殿大人500円、大学・高校300円、中学・小学200円／萬葉植物園　高校以上500円、中学・小学250円
交JR・近鉄奈良駅からバス「春日大社本殿」下車すぐ

③ 興福寺 世界遺産
☎0742-22-7755

藤原鎌足を祖とする藤原氏の氏寺として栄えた古刹。高さ約50mもある五重塔をはじめ、国宝館に安置されている三面六臂（さんめんろっぴ）の阿修羅像、東金堂の仏像の数々が興福寺の歴史と栄華を物語っている。国宝館は平成30年1月1日よりリニューアルオープン。また中金堂は平成30年10月に約300年ぶりに落慶した。

住奈良市登大路町48 営9:00～17:00（受付は国宝館・東金堂・中金堂ともに16:45まで）休無休 P あり（有料） ¥ 国宝館 大人・大学700円、高校・中学600円、小学300円／東金堂 大人・大学300円、高校・中学200円、小学100円／中金堂 大人・大学500円、高校・中学300円、小学100円 交近鉄奈良駅から徒歩5分

④ 氷室神社
☎0742-23-7297

氷室（ひむろ）＝冷蔵庫や氷池（ひいけ）＝製氷施設の守り神を祀る神社。毎月一日の「氷献灯（こおりけんとう）」では、氷の器で灯明が境内に美しく供えられる。

住奈良市春日野町1-4 営6:00～18:00（4～10月）、6:30～17:30（11～3月）休無休 P あり（有料24台、1時間500円※3月中旬～4月中旬は30分500円） ¥ 無料
交JR・近鉄奈良駅からバス「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

⑤ 五劫院
☎0742-22-7694

鎌倉時代に創建された東大寺の末寺。本尊の五劫思惟（しゆい）阿弥陀如来坐像は、仏さまには珍しいロングヘア。人々を救う方法を長い間考えて、髪の毛が伸びたといわれている。

住奈良市北御門町24 営9:00～15:00 特別開扉8/1～11、転害会10/5、（期間外の拝観は要予約）2/12～18は涅槃図も公開（要予約）予約なしは8/1～11と10/5のみ
休8/12～31、1/1～15
P あり（無料） ¥ 志納 交JR・近鉄奈良駅からバス「今在家」下車徒歩5分

⑥ 日本庭園名勝依水園
☎0742-25-0781

江戸時代に作庭された前園と、若草山や東大寺南大門などを借景とした後園からなる。また、併設の寧楽(ねいらく)美術館では、東洋の珍しい古美術を、三秀亭では食事を楽しむことができる。

住奈良市水門町74 営9:30～16:30（入園・入館は16:00まで）
休火曜（4・5月、10・11月は無休）、年末年始 P なし ¥ 大人:900円、大学:810円、高校・中学:500円 小学:300円（毎週土曜日は保護者同伴に限り小学・中学は無料）
交JR・近鉄奈良駅からバス「県庁東」下車徒歩3分/近鉄奈良駅から徒歩約15分

⑦ 奈良県立美術館
☎0742-23-3968

日本画家・吉川観方（かんぽう）が、日本画や浮世絵を寄贈したことを機に開館。奈良にゆかりがある作家などの作品もあわせて、現在約4,100件を収蔵。年に約4回程、テーマを変えて展覧会が開催される。

住奈良市登大路町10-6 営9:00～17:00（入館は16:30まで）休月曜（祝日の場合はその翌平日）、年末年始及び展示替えの期間 P なし ¥ 大人400円、大学・高校250円、中学・小学150円（企画展） ※特別展の観覧料はお問い合わせください
交近鉄奈良駅から徒歩5分

⑧ 吉城園
☎0742-22-5911（9:00～17:00）

園内は池の庭・苔の庭・茶花の庭からなり、それぞれ違った味わいを持つ。中でも苔の庭には、かや葺き屋根の茶室があり、日本独特の静かで穏やかな空気が流れている。

住奈良市登大路町60-1 営9:00～17:00（入園は16:30まで）休庭園2/15～2/28／茶室12/28～1/4 P なし ¥ 大人250円・小人120円 小学未満、満65才以上、身体障害者、知的障害者、精神障害者及びその介助者1名、外国人観光客（要証明）は無料
交JR奈良駅からバス「県庁東」下車徒歩3分、近鉄奈良駅から徒歩15分

⑨ 奈良国立博物館
☎050-5542-8600（ハローダイヤル）

仏教美術及び奈良を中心として守り伝えられてきた文化財を数多く展示。なら仏像館では名品展「珠玉の仏たち」を開催。新館では「正倉院展」をはじめとする特別展や時節に応じた特別陳列を随時開催。

住奈良市登大路町50 営9:30～17:00（名品展・特別陳列は毎週金・土曜日は20:00まで。
※12月28日・29日は除く）※いずれも入館は閉館の30分前まで。臨時変更有
休月曜日（休日の場合はその翌日）、1月1日 P なし ¥ 名品展は、一般520円、大学生260円
※高校生以下・18歳未満、70歳以上、障害者手帳をお持ちの方（介護者1名を含む）は無料。特別展は料金が異なる 交JR・近鉄奈良駅からバス「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

⑩ 名勝 旧大乗院庭園
☎0742-24-0808（名勝大乗院庭園文化館）

興福寺の門跡寺院であった大乗院の中世の遺構を残す稀少な庭。春には桜、夏にはサルスベリ、秋には紅葉が美しい。東大池の回遊、反橋を渡るなど庭園内を散策でき色々な庭景色を楽しむことができる。

住奈良市高畑町1083-1 営9:00～17:00休月曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌平日、12/26～1/5 P なし ¥ 高校以上200円、中学・小学100円
交JR・近鉄奈良駅からバス「奈良ホテル」下車徒歩2分

⑪ 手向山八幡宮
☎0742-23-4404

749年東大寺が建立された際に、九州の宇佐八幡宮から最初に勧請（かんじょう）された神社。菅原道真が手向山のことを詠んだ歌も有名で、学問の神様といわれる道真にあやかり、受験生も多く訪れる。

住奈良市雑司町434 営7:00～17:00（冬季は16:30まで）休無休 P なし ¥ 無料
交JR・近鉄奈良駅からバス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩15分

⑫ 正倉院 世界遺産
☎0742-26-2811（宮内庁 正倉院事務所）

聖武天皇・光明皇后ゆかりの品や、天平時代の美術品などを収蔵した奈良時代創建の宝庫。正倉と称する倉は当時は数多く存在していたが、現存するものはここの一棟のみ。見学は外構のみ。

住奈良市雑司町129
公開実施日時は月曜日から金曜日まで（休日等を除く）の毎日、10:00から15:00までです。公開を実施しない日もあるので、事前にご確認ください
交JR・近鉄奈良駅からバス「今小路」下車徒歩8分

⑬ 不空院
☎0742-26-2910

平安時代に弘法大師が八角円堂を建立し、鎌倉時代には戒律を広める道場として由緒ある古刹。本尊・不空羂索観音菩薩坐像（重文）は一面三目八臂の像で、羂索という縄、蓮華、錫杖、払子を持つ姿をしている。

10/17は東大寺、興福寺と奈良の三不空羂索観音が拝観できます。
住奈良市高畑福井町1365 営特別開帳期間外は、拝観要予約 10/17と正倉院期間中は9:00～17:00 ※受付は16:30まで休特別開帳期間はなし P なし ¥ 特別開帳時600円
交JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車、徒歩約15分

⑭ 新薬師寺
☎0742-22-3736

光明皇后が、夫・聖武天皇の病気平癒を願って747年に創建。本堂では日本最古最大の十二神将が、薬師如来像を守るように並ぶ。中でも憤怒の表情をした伐折羅大将（ばざらたいしょう）の迫力には圧倒される。

住奈良市高畑町1352 営9:00～17:00休無休 P あり（無料） ¥ 大人・大学600円、高校・中学350円、小学150円 交JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩15分

⑮ 入江泰吉記念奈良市写真美術館
☎0742-22-9811

大和路の風物を撮り続けた入江泰吉の作品約８万点を収蔵。入江が魅了された、奈良大和路の奥深い歴史と豊かな自然風景が堪能できる。建物は建築家・黒川紀章による設計で、日本芸術院賞を受賞した。

住奈良市高畑町600-1 営9:30～17:00（入館は16:30まで）休月曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌平日、年末年始、展示替えの期間 P あり（有料） ¥ 大人500円、大学・高校200円、中学・小学100円 ※毎週土曜は高校以下無料 交JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩10分

⑯ 白毫寺
☎0742-26-3392

地獄の裁判官で知られる、木造の閻魔（えんま）王に出会える寺。口を大きく開ける憤怒の形相は迫力満点だ。高円山西麓の高台にあり、境内から奈良市街が一望できる。

住奈良市白毫寺町392 営9:00～17:00休無休 P なし ¥ 大人・大学500円、高校・中学300円、小学200円 交JR・近鉄奈良駅からバス「高畑町」下車徒歩20分

⑰ 志賀直哉旧居
☎0742-26-6490

文豪・志賀直哉が昭和4年から9年間住んでいた旧居。代表作『暗夜行路』はここの2階で執筆された。当時では珍しい洋風のサンルームがあり、多くの文化人が集まり、文化芸術論を熱く交わしていた。

住奈良市高畑町1237-2 営9:30～17:30（12～2月は16:30まで）
休不定休（全館貸切日）、年末年始 ※各室利用ご希望の場合は、お問い合わせください
P なし ¥ 高校以上350円、中学200円、小学100円 交JR・近鉄奈良駅からバス「破石町」下車徒歩5分

⑱ 福智院
☎0742-22-1358

玄昉が創建した清水寺を前身とする寺。本堂には本尊の地蔵菩薩像がどっしりと鎮座している。その光背（こうはい）におられる小さな地蔵の数は、なんと560体。その多さにも圧倒される。

住奈良市福智院町46 営9:00～16:30（受付16:00まで）休不定休 P あり（無料） ¥ 中学以上500円、小学250円　秘仏開帳期間は上記にプラス100円になります
交JR・近鉄奈良駅から天理駅・下山行きバス「福智院町」下車徒歩3分

しかまろくんのベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！ 5月1日

氷業の守護神に鯛などを封じ込めた氷柱を奉納

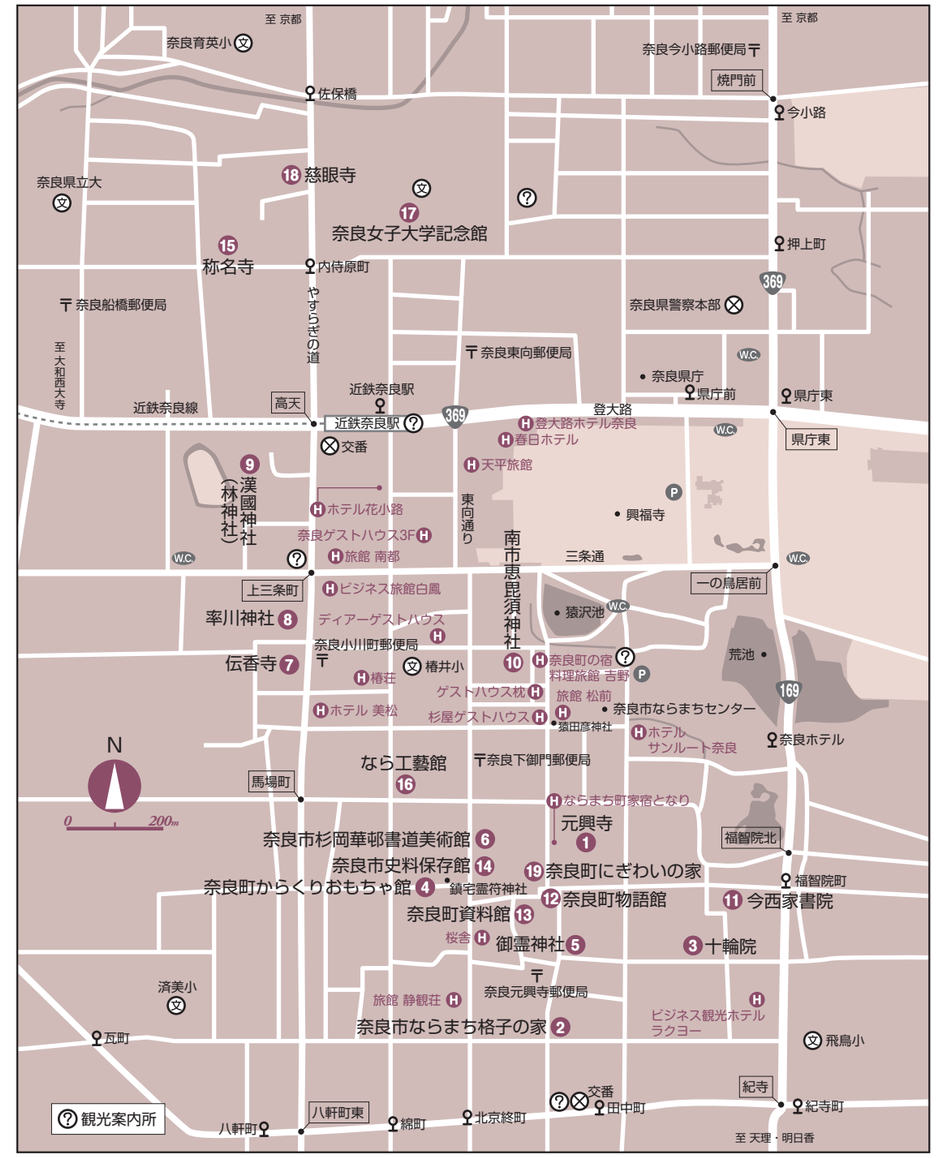
奈良時代、氷は宮廷に献上したり、厚薄で農作物の豊凶を占ったり、特別なものでした。献氷祭は氷業の守り神に捧げ物を封じ込めた氷柱を奉納し、順調な気候や製氷業者らの業績成就を祈願します。
●氷室神社　献氷祭
アクセス等は上記④を参照ください。

エリア2

ならまち

ノスタルジックにならまち散歩。
てくてく路地を歩くうちに
きっと見つかる、
お気に入りの場所。
今と昔が紡ぐ特別な時間。

ならまち格子の家



○周辺宿泊情報○

●椿荘
☎0742-22-5330
奈良市椿井町35

●旅館 静観荘
☎0742-22-2670
奈良市東木辻町29

●天平旅館
☎0742-22-0551
奈良市東向中町9

●奈良ゲストハウス3F
☎0742-95-9730
奈良市小西町5（アルテ館3階）

●旅館 南都
☎0742-22-3497
奈良市上三条町29

●登大路ホテル奈良
☎0120-995-546
奈良市登大路町40-1

●ビジネス旅館白鳳
☎0742-26-7891
奈良市上三条町４-１

●ホテル花小路
☎0742-26-2646
奈良市小西町23

●春日ホテル
☎0742-22-4031
奈良市登大路町40

●ホテル 美松
☎0742-24-3636
奈良市小川町10

●旅館 松前
☎0742-22-3686
奈良市東寺林町28-1

●ホテルサンルート奈良
☎0742-22-5151
奈良市高畑町1110

●桜舎
☎0742-24-1490
奈良市鳴川町1

●ゲストハウス枕
☎0742-24-2279
奈良市今御門町27

●杉屋ゲストハウス
☎0742-31-1697
奈良市今御門町34-1

●ビジネス観光ホテル·ラクヨー
☎0742-22-5538
奈良市紀寺町908-5（飛鳥小学校前）

●奈良町の宿 料理旅館 吉野
☎0742-22-3727
奈良市今御門町19

●ディアーゲストハウス
☎080-6108-8416
奈良市椿井町36

●ならまち町家宿となり
☎0742-77-6480
奈良市中新屋町35-1

エリア2

ならまち

懐かしくて、新しい 今昔の時間を紡ぐ路地裏へ

ちりばめられた歴史の輝きを感じながら、進化する町並みを楽しんで。

1 元興寺（がんごうじ） 世界遺産

☎0742-23-1377

元興寺の前身は、蘇我馬子が6世紀末に飛鳥に建立した法興寺（飛鳥寺）。ならまちの名刹で平成10年、世界遺産に登録。元興寺極楽堂・禅室（ともに国宝）の屋根の一部には今も飛鳥から運ばれた日本最古の瓦が葺かれている。

住奈良市中院町11 営9:00～17:00（入門は16:30まで） 休無休 Pあり（無料）
¥大人・大学500円、高校・中学300円、小学100円 交近鉄奈良駅から徒歩約12分

2 奈良市ならまち格子の家（ならしならまちこうしのいえ）

☎0742-23-4820

江戸時代末期から明治時代にかけて、ならまちに軒を連ねた伝統的な町家を再現。昼間は外から中が見えにくく、家の中からは外が見える格子をはじめ、箱階段、中庭など見どころ満載。

住奈良市元興寺町44 営9:00～17:00 休月曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌平日、12/26～1/5 Pなし ¥無料 交近鉄奈良駅から徒歩20分

3 十輪院（じゅうりんいん）

☎0742-26-6635

奈良時代の女帝・元正天皇の勅願寺。建築家ブルーノ・タウトは「非常に古い簡素優美な十輪院（中公文庫「忘れられた日本」より一部抜粋）」と本堂を称賛した。本堂内の石仏「石仏龕（がん）」も必見。

住奈良市十輪院町27 営9:00～16:30 休月曜（祝日の場合はその翌日）、12/28～1/5、1/27・28、8/16～31 Pあり（無料） ¥高校以上500円、中学300円、小学200円 交近鉄奈良駅から徒歩15分

4 奈良町からくりおもちゃ館（ならまちからくりおもちゃかん）

☎0742-26-5656

ならまちの町家の空間の中で、昔の子ども達が楽しんだ「からくりおもちゃ」に触れて遊べ、また工房では、体験イベント日に工具を使って「からくりおもちゃ」等を作ることができる。

住奈良市陰陽町7 営9:00～17:00 休水曜日、年末年始（12/29～1/3） Pなし ¥無料 交JR奈良駅より徒歩約15分 近鉄奈良駅より徒歩約10分

5 御霊神社（ごりょうじんじゃ）

他戸（おさべ）親王とその母・聖武天皇の第一皇女である井上（いがみ）皇后らを祀る神社。境内には出世稲荷社があり、縁結びなどのご利益があるといわれる。「恋みくじ」やハート型の願掛け絵馬も人気。

住奈良市薬師堂町24 営10:00～17:00 休無休 Pなし ¥無料
交近鉄奈良駅から徒歩15分

6 奈良市杉岡華邨書道美術館（ならしすぎおかかそんしょどうびじゅつかん）

☎0742-24-4111

かな書の第一人者で、文化勲章受章者であった杉岡華邨の作品寄贈を機に開館。かな書ならではの空間美と流麗な書体は、まるで絵のよう。古い町並みに溶け込む白い外観が目印。

住奈良市脇戸町3 営9:00～17:00（入館は16:30まで） 休月曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌平日、12/26～1/5、展示替えの期間 Pなし ※身体障がい者用の1台のみ ¥300円 ※高校以下、16歳未満は無料 交近鉄奈良駅から徒歩10分

7 伝香寺（でんこうじ）

☎0742-22-1120

鑑真和上の高弟、思託律師（したくりっし）が開いたとされる。7月23日の地蔵会では、凛とした姿が美しい春日地蔵（はだか地蔵尊）の衣の着せ替えが行われる。奈良三名椿のひとつ、散り椿も有名。

住奈良市小川町24 営9:00～17:00（受付は16:30まで） Pあり（有料）
¥大人・大学300円、高校・中学200円 ※散り椿の特別公開期間（3月下旬～4月上旬）は大人・大学400円、高校・中学200円 交近鉄奈良駅から徒歩15分
休無休

8 率川神社（いさがわじんじゃ）

☎0742-22-0832

奈良市最古の神社。中殿に初代神武天皇の皇后・媛蹈鞴五十鈴姫命（ひめたたらいすずひめのみこと）、左側に父、右側に母と両親が寄り添い鎮座することから子守明神と呼ばれ、縁結び、授子、育児の神様として崇敬を集める。

住奈良市本子守町18 営9:00～16:30 休無休 Pあり（無料） ¥無料
交JR・近鉄奈良駅から徒歩7分

9 漢國神社（林神社）（かんごうじんじゃ（りんじんじゃ））

☎0742-22-0612

漢國神社境内には日本に初めて饅頭を伝えた林浄因（りんじょういん）を祀る林神社がある。「饅頭の社」として多くの菓子職人の信仰を集め、4月19日には菓子業界の繁栄を祈る饅頭祭が行われる。

住奈良市漢國町6 営6:00～18:00（冬季は17:30まで） 休無休 Pあり（無料）
¥無料 交近鉄奈良駅から徒歩5分

10 南市恵毘須神社（みなみいちえびすじんじゃ）

☎0742-22-7788（春日大社）

市場の守護神・福徳神を祀る神社で、鎌倉時代の創建。1月5日には初えびすが行われ、春日大社の神職による祭典が斎行される。当日は南市町衆より吉兆笹が授与され、境内は早朝から参拝者で賑わう。

住奈良市南市町28 Pなし 交近鉄奈良駅から徒歩10分
※通常時は閉門しているため、外観のみ外からの参拝が可能
（ただし、「初えびす」開催時を除く）

11 今西家書院（いまにしけしょいん）

☎0742-23-2256

興福寺大乗院家の坊官、福智院氏の居宅を大正13年に造り酒屋の今西家が譲り受けた。室町時代の初期の書院造を残す重要文化財。四季折々の庭木を眺めながら、抹茶や和菓子も楽しめる。

住奈良市福智院町24-3 営10:00～16:00（受付は15:30まで）
休月曜、8/10～17、12/24～1/9 ※イベント開催時は貸切のため、一般の見学ができない場合があります Pなし ¥一般350円、学生300円 ※喫茶は別途料金が必要です（喫茶のみの利用は不可） 交近鉄奈良駅から徒歩15分

12 奈良町物語館（ならまちものがたりかん）

☎0742-26-3476

明治時代後期の伝統的な町家を改修し、展示会や講座などを開催。地域の人々の交流の場としても活用。改修工事中、元興寺金堂跡の礎石が発見され、今も建物内で大切に保存されている。

住奈良市中新屋町2-1 営10:00～17:00 休お盆休み、年末年始 ※詳細についてはお問い合わせください Pなし ¥無料（ギャラリー、セミナー等での使用は有料）
交近鉄奈良駅から徒歩15分

13 奈良町資料館（ならまちしりょうかん）

☎0742-22-5509

ならまちの家々で古くから使われてきた民具や絵看板、古美術品などの歴史資料を展示する私設資料館。ずらりと並ぶ入口の身代り申が、ひときわ目を引く。身代り申は館内で購入できる。

住奈良市西新屋町14 営本館10:00～17:00 休無休 Pなし ¥無料
交近鉄奈良駅から徒歩15分

14 奈良市史料保存館（ならしりょうほぞんかん）

☎0742-27-0169

奈良市史を編集する際に、市が収集した古文書や絵図などを中心に歴史資料を保管、展示する施設。主に近世、近代の貴重な史料を多く保存している。奈良奉行所復元模型などの興味深い展示も。

住奈良市脇戸町1-1 営9:30～17:00（入館は16:30まで） 休月曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌平日、12/29～1/3 Pなし ¥無料 交近鉄奈良駅から徒歩10分

15 称名寺（しょうみょうじ）

☎0742-23-4438

興福寺の学僧らが常行（じょうぎょう）念仏の道場として創建。侘び茶の祖・村田珠光がここに設けた茶席・獨盧庵（どくろあん）は可動式の壁などにより四畳半としても三畳としても使用できる珍しい構造を持つ。

住奈良市菖蒲池町7 営10:00～16:00 休無休 Pあり（無料） ¥無料（境内のみ）
※5/15の珠光忌のみ1,000円予定、金額変更の可能性あり（お抹茶付・本堂と獨盧庵の見学可） ※境内の散策は通年可。本堂・茶室の見学は5/15のみ
交近鉄奈良駅から徒歩8分

16 なら工藝館（ならこうげいかん）

☎0742-27-0033

一刀彫、漆器、赤膚焼、墨、筆、鹿角細工、古楽面など奈良の伝統工芸品を常設展示。奈良の歴史と伝統を現代に伝える、美しくも味わい深い作品群と出会える。工芸品の販売コーナーもあり。

住奈良市阿字万字町1-1 営10:00～18:00（入館は17:30まで）
休月曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌平日、12/26～1/5、展示替えの期間
Pあり（無料） ¥無料 交近鉄奈良駅から徒歩10分

17 奈良女子大学記念館（ならじょしだいがくきねんかん）

☎0742-20-3220（奈良女子大学総務・企画課）

国の重要文化財。旧奈良女子高等師範学校本館として明治42年に竣工。ハーフティンバー形式（西洋木造建築の一様式）の外観をはじめ、当時の姿を留める美しい佇まいが印象的。春と秋に一般公開あり。

住奈良市北魚屋西町 営9:00～17:00 ※外観のみ見学可。館内見学は、本学が指定する月1回の見学案内日のみ可（事前申込み要）。
●参照URL:http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/faculty/kinenkan/siyoukengaku/index.html
Pなし ¥無料 交近鉄奈良駅から徒歩約5分

18 慈眼寺（じげんじ）

☎0742-26-2936

聖武天皇の念持仏（ねんじぶつ）を安置したことが始まりとされ、厄除発祥の寺として知られる。

住奈良市北小路町7-1 営10:00～17:00（11～3月は16:00まで） 休無休
Pあり（無料） ¥無料（境内のみ） 交近鉄奈良駅から徒歩10分

19 奈良町にぎわいの家（ならまちにぎわいのいえ）

☎0742-20-1917

大正６年（1917年）に建てられた築100年の大きな町家。登録有形文化財。座敷・かまど・茶室・通り庭・蔵など、日本の暮らしが体感できる。また、かまど体験や、二十四節気をテーマに季節が感じられるイベントを行っている。

住奈良市中新屋町５ 営9:00～17:00 休水曜※祝日の場合は開館※12/29～1/3
Pなし ¥無料 交近鉄奈良駅から徒歩約13分、JR奈良駅から徒歩約20分

しかまろくんのベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！ 9月13日

中秋の名月に采女を慰霊し、人々の幸を祈る

花扇使らのお渡り式に続いて、名月の下、雅やかな管絃船が猿沢池を巡ります。池畔の采女神社では名月の明かりの中、縫針に赤糸を通せば、願いが叶うとされる「糸占い」が授与されます。

●采女神社　采女祭
TEL：（奈良市観光センター）
0742-22-3900

エリア3

平城宮跡
佐紀 佐保路

1300年の歴史ロマンと、名刹を訪ねて

降り立つと、そこはもう歴史ロマンの舞台。
古代日本の都の地。

1 第一次大極殿 だいいちじだいこくでん
☎0742-32-5106（文化庁 平城宮跡管理事務所）

大極殿は天皇の即位式など、国の重要な儀式に使われた平城宮の中心施設。復原された第一次大極殿は、天皇が着座する玉座の高御座（たかみくら）、小壁（こかべ）彩色など内部も見どころが多い。

住奈良市佐紀町 営9:00～16:30（入場は16:00まで） 休月曜（祝日の場合はその翌平日）、年末年始 P なし ¥無料 交近鉄大和西大寺駅からバス「佐紀町」下車すぐ

平城宮跡 世界遺産

平城京は、今から1300年ほど前に、現在の奈良市につくられた都で、平城京を中心に、律令国家としてのしくみが完成し、天平文化が花開いた。平城京を中心とした74年間は、奈良時代と呼ばれている。平成10年12月、京都で開かれた第22回世界遺産委員会で、「古都奈良の文化財」の1件として世界遺産リストへの登録が決定した。

○周辺宿泊情報○

●ホテルアジール·奈良アネックス ☎0742-32-2577 ／奈良市四条大路1-4-45 ●ホテル リガーレ春日野 ☎0742-22-6021 ／奈良市法蓮町757-2 ●奈良ロイヤルホテル ☎0742-34-1131 ／奈良市法華寺町254-1 ●奈良ワシントンホテルプラザ ☎0742-27-0410 ／奈良市下三条町31-1 ●ホテル·葉風泰夢(ハーフタイム) ☎0742-33-5656 ／奈良市芝辻町2-11-6 ●ビジネス旅館 日の出屋 ☎0742-34-2231 ／奈良市大宮町5-3-20 ●ホテルフジタ奈良 ☎0742-23-8111 ／奈良市下三条町47-1 ●ロイヤルイン 奈良 ☎0742-34-5791 ／奈良市芝辻町4-6-4 ●かんぽの宿 奈良 ☎0742-33-2351 ／奈良市二条町3-9-1 ●東横イン奈良新大宮駅前 ☎0742-36-1045 ／奈良市芝辻町4-3-2 ●ビジネスホテルたかまど ☎0742-34-7272 ／奈良市大宮町6-5-3 ●スーパーホテル奈良新大宮駅前 ☎0742-35-9000 ／奈良市芝辻町4-2-7 ●HILOKI HOSTEL ☎0742-87-2390 ／奈良市大宮町1-1-22 ●hostel&gallery G is good ☎0742-81-4415 ／奈良市三条町606-67

2 朱雀門 すざくもん

朱雀門の前では、元日や外国使節の送迎の際に儀式が行われ、また都の男女が恋の歌をかけあう歌垣（うたがき）なども催された。その威風堂々とした姿から、宮の正門としての威厳を漂わせる。

住奈良市佐紀町
営9:00～16:30（入場は16:00まで）
休月曜（祝日の場合はその翌平日）、年末年始
P あり（有料）
¥無料
交近鉄大和西大寺駅からバス「佐紀町」下車 徒歩15分

☎0742-32-5106（文化庁 平城宮跡管理事務所）

3 東院庭園 とういんていえん

東院庭園では外交や宴会などがおこなわれた。出入りのある汀（てい）線など、奈良時代の優美な庭園の様子が偲ばれる。自然の風景を主題とした平安時代以降の庭園の原形ともいえる重要な遺跡のひとつ。

住奈良市佐紀町
営9:00～16:30（入場は16:00まで）
休月曜（祝日の場合はその翌平日）、年末年始
P あり（無料）
¥無料
交近鉄大和西大寺駅からバス「平城宮跡」下車 徒歩10分

☎0742-32-5106（文化庁 平城宮跡管理事務所）

4 遺構展示館 いこうてんじかん

発掘調査により見つかった奈良時代の役所の遺構を、発見当時の状態で保存·展示した施設。迫力ある「遺構露出展示」をはじめ、出土した井戸跡や、木桶などの貴重な遺物、調査研究を元に復原した建物模型も展示。

住奈良市佐紀町
営9:00～16:30（入館は16:00まで）
休月曜（祝日の場合はその翌平日）、年末年始
P あり（無料）
¥無料
交近鉄大和西大寺駅からバス「平城宮跡」下車すぐ

☎0742-32-5106（文化庁 平城宮跡管理事務所）

5 平城宮跡資料館 へいじょうきゅうせきしりょうかん

奈良文化財研究所が昭和34年から毎年手がけている平城宮·京跡の発掘調査の成果を展示した施設。当時の役所や宮殿内部の様子を実物大で再現。出土品も展示し、奈良時代の都の暮らしをわかりやすく解説。

住奈良市佐紀町
営9:00～16:30（入館は16:00まで）
休月曜（祝日の場合はその翌平日）、年末年始
P あり（無料）
¥無料
交近鉄大和西大寺駅北出口、東へ徒歩約10分

☎0742-30-6753（奈良文化財研究所 連携推進課広報企画係）

6 平城京左京三条二坊宮跡庭園 へいじょうきょうさきょうさんじょうにぼうみやあとていえん

国の特別史跡·特別名勝に指定されている貴重な古代庭園遺跡。平城宮の離宮のような施設か皇族の邸宅跡と考えられているため、宮跡庭園と名付けられた。石組の池は発掘されたままを露出展示。現在修理作業のため、園池は素屋根の外から窓ごしの見学。平成31年度完成予定。

住奈良市三条大路1-5-37
営9:00～17:00（受付は16:30まで）
休水曜（祝日の場合はその翌平日）、祝日の翌日（土·日曜、祝日は除く）12/26～1/5
P なし
¥無料
交近鉄新大宮駅からバス「宮跡庭園」下車すぐ

☎0742-34-5369（奈良市教育総務部文化財課）

7 海龍王寺 かいりゅうおうじ

8世紀はじめ、光明皇后の発願により創建され、遣唐使の航海安全祈願を営んだ古刹。本堂には艶やかな十一面観音菩薩立像が、西金堂内には天平時代の建築技法を現在に伝える五重小塔が安置されている。

住奈良市法華寺町897
営9:00～16:30（特別公開時は17:00まで）
休8/12～17、12/24～31
P あり（無料）
¥大人·大学500円、高校·中学200円、小学100円（特別公開時は大人·大学600円、高校·中学300円）
交近鉄大和西大寺駅からバス「法華寺」下車すぐ

☎0742-33-5765

8 法華寺 ほっけじ

光明皇后が日本総国分尼寺として創建。その光明皇后がモデルといわれる国宝十一面観音菩薩立像をはじめ、江戸初期の名園として国の名勝に指定されている「名勝 庭園」など、趣き深い佇まいを留める佐保の名刹。

住奈良市法華寺町882
営9:00～17:00（受付は16:30まで）
休無休
P あり（無料）
¥本堂 高校以上500円、中学300円、小学200円 ※特別公開中は料金が異なる場合があります　庭園公開は4/1～6/10のみ
交近鉄大和西大寺駅からバス「法華寺」下車 徒歩3分

☎0742-33-2261

9 不退寺 ふたいじ

平安時代の歌人で伊勢物語の主人公·在原業平ゆかりの寺。仏像の冠である宝冠帯（ほうかんたい）が大きくリボンを着けたように見える、聖（しょう）観音菩薩立像は業平自らが刻んだといわれている。

住奈良市法蓮町517
営9:00～17:00
休無休
P あり（無料）
¥大人·大学500円、高校·中学300円、小学200円／特別展 大人·大学600円、高校·中学500円、小学300円／業平忌 大人·大学700円、高校·中学600円、小学300円
交近鉄大和西大寺駅からバス「不退寺口」下車 徒歩3分

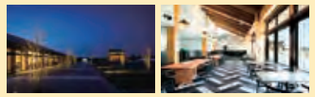
☎0742-22-5278

平城宮跡歴史公園

2018年春に開園し注目を集めている平城宮跡の新拠点「朱雀門ひろば」。朱雀門、そして往時と同じ道幅に新たに復原された広大な朱雀大路を中心に、平城宮跡をより便利で快適に楽しむための施設が集う。一年を通し奈良の歴史と魅力を発信する各種イベントも開催され、奈良時代をより身近に感じられるスポットとなっている。

「平城宮いざない館」平城宮跡の全体像や見どころ、往時の平城宮の様子まで分かりやすく紹介する施設。出土品や資料の他、映像、模型、体験型などの多様な展示が魅力。

●お問い合わせ：国土交通省 国営飛鳥歴史公園事務所
TEL：0742-36-4327



カフェ·レストランのある「天平うまし館」、観光情報·特産品の「天平みつき館」、展望デッキのある「天平みはらし館」、公園の概要がわかる「天平つどい館」が集うエリア。復原遣唐使船に乗り込むこともできます。

●お問い合わせ：
奈良県平城宮跡事業推進室
TEL：0742-27-8945

しかまろくんのベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！
春5月·夏8月·秋10月頃開催予定

天平時代がよみがえる平城宮跡イベント

天平行列

市の再現

奈良時代の歴史と魅力にふれられる「平城京天平祭」。聖武天皇が在位した天平時代（729－749）を再現した行列や体験プログラム、音楽などがにぎやかに繰り広げられます（春、夏、秋に開催予定）。

●平城宮跡　平城京天平祭　奈良市佐紀町
平城京天平祭実行委員会　TEL：0742-25-0707

エリア4

きたまち

歴史と文化が残る奈良街道

飾らない素の奈良に出会えるきたまち。
あの坂道を登れば、古き良き時代が甦る。

1 多聞城跡　永禄三(1560)年に松永久秀が大和支配の拠点として築城を開始。東大寺や興福寺を見下ろす小高い山上にあり、織田信長が安土城を築くモデルにしたともいわれている。城壁は白く輝き、屋根に黒い瓦、建物内の壁は障壁画・金箔で装飾するなど絢爛豪華な様子が史料に記されている。

2 般若寺
はんにゃじ

飛鳥時代に慧潅(えかん)法師が創建。天平時代に聖武天皇が大般若経を納めたことが寺名の由来とされる。約15万本のコスモスをはじめ、四季折々に咲く花の名所としても知られる。

㊟奈良市般若寺町221
㊐9:00～17:00(最終受付16:30)
㊡無休
Ⓟ あり(無料)※コスモスシーズンは駐車料金500円頂いております。
¥大人・大学500円、高校・中学200円、小学100円
交JR・近鉄奈良駅からバス「般若寺」下車徒歩3分

☎0742-22-6287

3 奈良豆比古神社
ならづひこじんじゃ

祭神は奈良の地を守護する神といわれる平城津彦(ならつひこ)神と、施基(しき)親王、春日王。905年編纂開始の法令集「延喜式」にも記載。秋に行われる翁舞(おきなまい)は、国の重要無形民俗文化財。

㊟奈良市奈良阪町2489
㊐7:30～17:00
㊡無休
¥無料
交JR・近鉄奈良駅からバス「奈良阪」下車徒歩3分

4 北山十八間戸
きたやまじゅうはちけんこ

鎌倉時代に西大寺の僧、忍性(にんしょう)がハンセン病患者のために創建した国内初の療養施設。18の個室があることからついた名で、当初は般若寺の北東にあったが、江戸時代に現在の地に移築された。

㊟奈良市川上町454
㊐終日
㊡無休 ※敷地外からの見学のみ。敷地内を見学希望の場合は、隣接する「お好み焼三角屋(不定休)」にお申し出ください
Ⓟなし
¥無料
交JR・近鉄奈良駅からバス「東之阪町」下車徒歩5分

☎0742-27-9866
(奈良県文化財保存課 記念物埋蔵文化財係)

5 大仏鉄道記念公園
だいぶつてつどうきねんこうえん

明治31年、関西鉄道が加茂駅から大仏駅を結ぶ路線を開業。わずか9年で廃止されたことから、幻の鉄道とも呼ばれる。約100年もの歳月を経て、大仏駅跡に車輪の記念碑が建つ公園が設置された。同鉄道の路線には遺構が所々に残り、人気のウォーキングコースとなっている。

㊟奈良市法蓮町986
㊐終日
㊡無休
Ⓟなし
¥無料
交近鉄奈良駅から徒歩15分

周辺宿泊情報 ●奈良白鹿荘 ☎0742-22-5466／奈良市花芝町4 ●観光ホテル タマル ☎0742-22-6318／奈良市押上町41 ●ホテルニューわかさ ☎0742-23-5858／奈良市北半田東町1(別邸あり) ●高天ゲストハウス ☎0742-81-8757／奈良市内侍原町27-1 ●東横イン近鉄奈良駅前 ☎0742-85-1045／奈良市西御門町16-1 ●ゲストハウス奈良日和り ☎0742-93-3605／奈良市菖蒲池町2-1 ●オークホステル奈良 ☎0742-24-0984／奈良市東向北町15 ●エルカリニョ(ドッグホテル) ☎0742-20-4165／奈良市手貝町53－1

しかまろくんの この時期がおすすめ！ 9月～11月 ベストシーズン ガイド

秋を感じたら、コスモス寺へ

四季折々の花が境内を飾る般若寺。特に秋風に揺れるコスモスが有名で、「コスモス寺」と呼ばれるほどです。ピンク、赤、白、黄色に咲き誇る総数は約15万本とも。本堂や十三重石塔、順路脇の石ぼとけ様がコスモスに映え、写真愛好家も多く訪れます。コスモスの花形をしたお守りも人気です。

●般若寺　アクセス等は上記❷を参照ください。

エリア5

富雄学園前

ゆったり落ち着いた時の中で、自然とアートを愛でる旅

美しき日本のアートを眺め、古き良き伝統工芸にふれる。
洗練された町で過ごす、優雅な大人の休日。

■霊山寺のバラ庭園　昭和32年に開園した1200坪の近代庭園。見ごろは5月中旬から6月中旬と10月中旬から11月上旬。

1 松伯美術館
しょうはくびじゅつかん

上村松園・松篁・淳之(しょうえん・しょうこう・あつし)の作品を所蔵する美術館。気丈に生きる女性の姿を描いた美人画、自然への深い愛情が伝わる花鳥画など、上村三代の画業を多く紹介している。

㊟奈良市登美ヶ丘2-1-4
㊐10:00～17:00(入館は16:00まで)
㊡月曜日(祝日の場合は開館、次の平日が休館)、年末年始、展示替期間、その他必要のある場合
Ⓟあり(無料)※駐車台数に限りがあるためできる限り「電車・バス」でお越しください。
¥高校以上820円、中学・小学410円／特別展開催時 高校以上1,030円、中学・小学510円
交近鉄学園前駅からバス「大渕橋(松伯美術館前)」下車、大渕橋渡った右側

☎0742-41-6666

2 大和文華館
やまとぶんかかん

日本・中国・朝鮮を中心とした美術工芸品約2,000件を所蔵。館内に設けられた竹の庭や展示場を囲む野趣に富んだ自然園“文華苑”など、東洋美術が最も美しく見える工夫が凝らされている。

㊟奈良市学園南1-11-6
㊐10:00～17:00(入館は16:00まで)
㊡月曜(祝日の場合は次の平日)、年末年始、展示替えの期間等
Ⓟあり(無料)
¥大人620円、大学・高校410円※中学以下無料／特別展開催時 大人930円、大学・高校720円 ※中学以下無料
交近鉄学園前駅から徒歩約7分
※展覧会会期中の毎週土曜日14:00から、学芸員による列品解説が行われます

☎0742-45-0544

3 中野美術館
なかのびじゅつかん

近代日本の洋画、版画、日本画を展示。須田国太郎、村上華岳(かがく)をはじめ、日本の近代美術を代表する作家の名作を数多く所蔵する。随所に和の意匠が感じられる内装には、吉野杉が使われている。

㊟奈良市あやめ池南9-946-2
㊐10:00～16:00
㊡月曜(祝日の場合はその翌平日)、年末年始、展示替えの期間等
Ⓟあり(無料)
¥一般600円、シニア(65歳以上)・大学・高校500円、中学・小学250円
交近鉄学園前駅から徒歩8分

☎0742-48-1167

4 霊山寺
りょうせんじ

736年、聖武天皇の勅命により行基菩薩が建立。国宝の本堂をはじめ、本尊・木造薬師三尊像や三重塔など国の重要文化財を数多く有する。敷地内には200種・2,000株のバラ庭園がある。

㊟奈良市中町3879
㊐9:00～17:00(本堂10:00～16:00)
㊡無休
Ⓟあり(無料)
¥高校以上500円、中学・小学250円 ※バラ見頃時期及び、特別公開時は料金が異なる場合があります
交近鉄富雄駅からバス「霊山寺」下車すぐ

☎0742-45-0081

周辺宿泊情報 ●ビジネス山翠旅館 ☎0742-45-0138／奈良市あやめ池南1-3-26

しかまろくんの この時期がおすすめ！ 5月上旬～6月中旬・10月中旬～11月上旬 ベストシーズン ガイド

200種類、2000株のバラが咲き誇る

境内に世界平和の願いが込められたバラ庭園があります。最盛期には200種類・2000株が咲き誇り、高貴、秀麗、多彩な色香に包まれます。バラ庭園の奥にあるティーテラス「プリエール」(バラ最盛期のみ営業)ではローズティーやバラのアイスクリームなどの“バラメニュー”が登場します。

●霊山寺　バラ園　アクセス等は上記❹を参照ください。

エリア6

西大寺 西ノ京 大安寺

悠久の都に思いを馳せれば、壮大な歴史の幕が今、上がる

郊外に延びる歴史の道を辿り、
静寂の時が流れる名刹と出会う。

■垂仁天皇陵の壕に浮かぶ小島は、古代の伝説上の人物で新羅(しらぎ)王子天日矛(あめのひぼこ)の子孫、田道間守(たじまもり)の墓とされる。

○周辺宿泊情報○

●奈良パークホテル ☎0742-44-5255 ／奈良市宝来4-18-1 ●国際観光民宿 山代屋 ☎0742-33-2983 ／奈良市西ノ京町1-15 ●スーパーホテルＪＲ奈良駅前 三条通り ☎0742-20-9000 ／奈良市三条町500-1 ●スーパーホテルLohas JR奈良駅 ☎0742-27-9000 ／奈良市三条本町1-2 ●ＡＢホテル奈良 ☎0742-27-1005 ／奈良市三条本町4-30 ●コンフォートホテル奈良 ☎0742-25-3211 ／奈良市三条町321-3 ●ホテル日航奈良 ☎0742-35-8831 ／奈良市三条本町8-1 ●ピアッツァホテル奈良 ☎0742-30-2200 ／奈良市三条本町11-20 ●天然温泉 吉野桜の湯 御宿野乃奈良 ☎0742-20-5489 ／奈良市大宮町1丁目1-6

1 西大寺
さいだいじ

奈良時代後期、称徳天皇の勅願で建立された南都七大寺のひとつ。創建当初は広大な寺域を誇り、東大寺と並ぶ西の大寺として栄えた。直径約40cmもの大茶碗で茶を楽しむ大茶盛でも知られる。

住奈良市西大寺芝町1-1-5
営本堂・四王堂 8:30～16:30／聚宝館・愛染堂 9:00～16:30
休無休 ※聚宝館は1/15～2/4、4/20～5/10、10/25～11/15のみ開館
Ｐあり(有料)
¥本堂　大人・大学400円、高校・中学350円、小学200円／四王堂・聚宝館・愛染堂 中学以上各300円、小学各200円
交近鉄大和西大寺駅から徒歩3分

☎0742-45-4700

2 秋篠寺
あきしのでら

光仁天皇の勅願で建立された奈良時代最後の官寺。一重寄棟造(よせむねづくり)の本堂は国宝で、“東洋のミューズ”とも称される日本唯一の伎芸天立像をはじめ、25体の貴重な仏像が安置されている。

住奈良市秋篠町757
営9:30～16:30
休無休
Ｐあり(無料)
¥高校以上500円 ※中学以下は拝観不可
交近鉄大和西大寺駅からバス「秋篠寺」下車すぐ

☎0742-45-4600

3 喜光寺
きこうじ

行基菩薩が創建し、布教活動の拠点とし、82才で亡くなった寺。本堂は、行基菩薩が東大寺造営に当たり、参考にしたという伝承から“試みの大仏殿”とも呼ばれる。夏には250鉢の色とりどりの蓮の花が境内を華やかに彩る。

住奈良市菅原町508
営9:00～16:30
休無休
Ｐあり(無料)
¥高校以上500円、中学・小学300円
交近鉄尼ヶ辻駅から徒歩10分

☎0742-45-4630

4 菅原天満宮
すがわらてんまんぐう

菅原道真公とその祖先を祀る日本最古の天満宮。菅原家発祥・道真公生誕の地としても有名で、境内には臥牛(がぎゅう：ふせた牛の意)や梅樹、筆塚があり、道真公ゆかりの地を思わせる。

住奈良市菅原町518
営9:00～16:00　祈祷は予約
休無休
Ｐあり(無料)
¥無料 ※「盆梅展」(平成31年2月10日～3月10日)開催中は500円
交近鉄学園前駅からバス「菅原神社前」すぐ
大和西大寺駅から徒歩約15分

☎0742-45-3576

5 唐招提寺 世界遺産
とうしょうだいじ

759年に鑑真和上が創建した寺。境内には、井上靖の小説『天平の甍(いらか)』でも知られる大屋根が壮麗な金堂、平城京の建造物で唯一現存する講堂をはじめ、貴重な伽藍や名宝が数多く残されている。

住奈良市五条町13-46
営8:30～17:00(受付は16:30まで)
休無休
Ｐあり(有料)
¥大人・大学600円、高校・中学400円、小学200円 ※特別展開催期間は料金が異なる場合があります
交近鉄西ノ京駅から徒歩10分

☎0742-33-7900

6 薬師寺 世界遺産
やくしじ

天武天皇が680(天武天皇9)年に建立を発願したと伝えられ、平城遷都とともに藤原京から移される。檀家を持たず、一時は荒廃の一途をたどるも、昭和中期のお写経勧進により復興を果たしつつある。創建時から唯一現存する東塔は平成32年4月まで解体修理を実施。

住奈良市西ノ京町457
営8:30～17:00(受付は16:30まで)
休無休
Ｐあり(有料)
¥大人・大学800円、高校・中学500円、小学200円／玄奘三蔵院伽藍公開時 大人・大学1,100円、高校・中学700円、小学300円
交近鉄西ノ京駅下車すぐ

☎0742-33-6001

7 大安寺
だいあんじ

聖徳太子の遺願により建立。国内初の官寺である百済大寺に始まり、平城遷都に伴って大安寺となった。奈良時代には国の筆頭寺院として仏教の総合大学、渡来僧の迎賓館の役割も担ったといわれる。

住奈良市大安寺2-18-1
営9:00～17:00(受付は16:00まで)
休12/31
Ｐあり(無料)
¥本堂・収蔵庫 大人・大学400円、高校300円、中学200円、小学100円 ※春と秋の特別公開期間はプラス100円
交JR・近鉄奈良駅からバス「大安寺」下車徒歩10分

☎0742-61-6312

8 奈良市総合観光案内所
ならしそうごうかんこうあんないしょ

昭和9年築のJR奈良駅旧駅舎を利用した、レトロな雰囲気が漂う観光案内所。近代化産業遺産に認定されている。観光情報の問い合わせや、タブレットを利用した情報検索ができる。案内所内にはカフェ(スターバックスコーヒー/7：00～21：00)が併設。一時手荷物預かり1個：600円(時間：9：00～19：00)

住奈良市三条本町1082
営9:00～21:00
休無休
Ｐなし
¥無料
交JR奈良駅東口すぐ

☎0742-27-2223

しかまろくんの ベストシーズン ガイド

奈良・西ノ京ロータスロード
～蓮とご朱印めぐりを楽しむ旅～

期間：2019年6月7日(金)～2019年8月18日(日)

↑2018年ロータスロードフォトコンテスト入賞作品

↑喜光寺特別ご朱印
(イメージ)

蓮は仏教では神聖な花とされ、毎年お寺に相応しい花として南都の夏を彩ります。奈良市西ノ京エリアのお寺「西大寺」「喜光寺」「唐招提寺」「薬師寺」は蓮の花が美しいことで知られる名刹で、この四ケ寺を繋ぐ道を「ロータスロード」と呼んでいます。このロータスロード四ケ寺の拝観料と特別ご朱印納経料がセットになった共通拝観券を販売いたします。蓮の花が境内に咲きほこる時期に、早起きして四ケ寺へ出かけてみてはいかがでしょうか。

四ケ寺共通拝観券(予約不要)　販売価格：3,800円/名
※販売価格には以下のものが含まれています。

・西大寺(本堂)、喜光寺、唐招提寺、薬師寺拝観料
・四ケ寺特別ご朱印納経料
・散華

販売箇所：四ケ寺それぞれの拝観受付、奈良市総合観光案内所 他
問い合わせ：奈良市観光協会
(0742-27-8866　平日9：00～17：00)

●西大寺
奈良市西大寺芝町1-1-5　TEL.0742-45-4700

●唐招提寺
奈良市五条町13-46　TEL.0742-33-7900

●喜光寺
奈良市菅原町508　TEL.0742-45-4630

●薬師寺
奈良市西ノ京町457　TEL.0742-33-6001

エリア7

清澄の里
きよすみのさと

古刹を巡り、奈良の歴史を感じる

古寺から古寺へと足を進めると、
知らない奈良の歴史が見えてくる。

■正暦寺福寿院客殿から臨む紅葉。見ごろは 11 月下旬。

❶ 帯解寺
おびとけでら

平安時代初期に時の天皇より寺号を賜わった日本最古の安産･求子(子授け)の寺。広く信仰を集めており、古くは江戸時代の徳川家、近年は美智子皇后陛下をはじめ、皇族方も安産祈願をされている。

住奈良市今市町734
営9:00～16:00
休無休
P あり(無料)
¥大人・大学400円、高校300円、中学200円、小学100円 ※春と秋の秘仏公開期間中は料金が異なる場合があります
交JR帯解駅から徒歩5分

☎0742-61-3861

❷ 弘仁寺
こうにんじ

平安初期から虚空蔵山(こくうぞうさん)に静かに佇む古刹。本堂に掲げられている江戸時代の額(算額)は、勉学に励むことを祈念して奉納されたもの。高度な数学の問題と解答が記されている。

住奈良市虚空蔵町46
営9:00～16:00
休無休
P あり(無料)
¥大人・大学400円、高校・中学300円
※別途入山料／志納
交JR・近鉄奈良駅から天理行きバス「下山町」下車 コミュニティバス乗換「高樋町」下車徒歩5分

☎0742-62-9303

❸ 正暦寺
しょうりゃくじ

大和屈指の紅葉の名所。山全体が色付く様を"錦の里"と呼び、古人も愛でた。また古来、この寺の酒造技術は非常に高く、清酒製法の基礎を造ったことにより、日本清酒発祥の地とされている。

住奈良市菩提山町157
営9:00～17:00(12～2月は16:00まで)
休12/30、31
P あり(無料) ※紅葉の時期は有料
¥福寿院客殿 中学以上500円、小学200円
交JR・近鉄奈良駅からタクシーで約25分、または天理ICから車で約20分
紅葉の時期はJR・近鉄奈良駅より臨時バスあり

☎0742-62-9569

日本清酒発祥の地

室町時代、正暦寺では、菩提仙川の清水を用いた酒造りが盛んで、高い酒造技術を持ち、近代醸造法の基礎となった。かつて織田信長が徳川家康を安土へ招いた際に、この寺で造られた「南都諸白（なんともろはく）」を振るまい、大いに喜ばれたという歴史も残る。再現された清酒は、現在、正暦寺の福寿院客殿で手に入る。武将が愛した清酒を一度味わってみては。

◎清澄の里エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで25 分「下山」下車、コミュニティバス乗換「柳茶屋」下車

周辺宿泊情報 ●奈良ブラザホテル ☎0743-64-3555 ／天理市嘉幡町600-1

しかまろくんのベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！ 11月上旬～12月上旬

静かに、ゆっくり、錦の里の紅葉を味わう

11月に入ると、正暦寺は"錦の里"にふさわしい季節を迎えます。約3000本のカエデが黄・赤・紅と芸術的に色づきます。境内を散策しながら見上げる紅葉はもちろん、福寿院の庭園越しの紅葉も心にしみ込みます。大イチョウの葉が作る黄色いじゅうたんや赤く染まり始めた南天の実もこの時期の楽しみです。

●正暦寺　アクセス等は上記❸を参照ください。

エリア8

滝坂の道

大自然と歴史が生んだ石の美術館へようこそ

森々と生い茂る原始林、立ち並ぶ石仏群。
石畳を踏みしめて、澄んだ空気を味わおう。

■近鉄奈良駅からアクセスできるハイキングコースとして人気の「滝坂の道」。うっそうと生い茂る木々が静寂と神秘的な雰囲気を漂わせている。

❶ 寝仏
ねぼとけ

全長約1mの石の裏に、大日如来が横たわった状態で刻まれているのが名前の由来。近くの大きな岩に彫られた四方仏の一部が転がり落ちたものと伝えられ、室町時代初期の作品と推定されている。

住奈良市春日野町
営終日
休無休
P なし
¥無料
交近鉄奈良駅からバス「破石町(われいしちょう)」下車徒歩35分

☎0742-22-0375
(奈良公園事務所)

❷ 朝日観音
あさひかんのん

早朝に高円山からの朝日を真っ先に浴びることから名付けられた。実際には観音ではなく、中央は弥勒菩薩、左右は地蔵菩薩。文永2(1265)年の銘があり、鎌倉時代に造立されたことがわかる。

住奈良市春日野町
営終日
休無休
P なし
¥無料
交近鉄奈良駅からバス「破石町(われいしちょう)」下車徒歩40分

☎0742-22-0375
(奈良公園事務所)

❸ 夕日観音
ゆうひかんのん

夕日に映える姿が神々しいことからこの名が付いた。弥勒信仰が盛んだった鎌倉時代の作で、朝日観音と同じ作者だと考えられる。山道より高い山の斜面に位置し、すぐそばには三体地蔵、滝坂地蔵が並ぶ。

住奈良市春日野町
営終日
休無休
P なし
¥無料
交近鉄奈良駅からバス「破石町(われいしちょう)」下車徒歩37分

☎0742-22-0375
(奈良公園事務所)

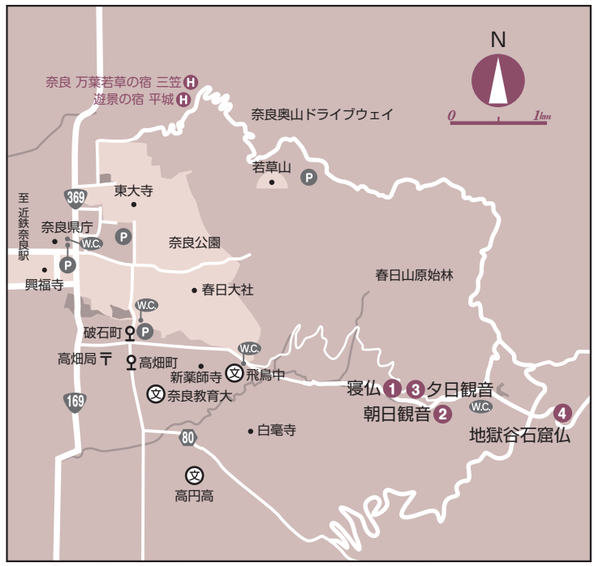
❹ 地獄谷石窟仏
じごくだにせっくつぶつ

岩盤に石室をくり抜いた石窟。窟の高さは約2.4m、間口約3.9m、奥行約2.9mほどで、中央に盧舎那仏(るしゃなぶつ)(釈迦如来との説もあり)、左が薬師如来、右は十一面観音などの仏像が複数体見られる。量感豊かな体部と鋭い線で刻んだ気品の高い作風で、古色を帯びた彩色を施した形跡が今も見られる。

住奈良市高畑町
営終日
休無休
P なし
¥無料
交近鉄奈良駅からバス「破石町(われいしちょう)」下車徒歩90分
※奈良奥山ドライブウェイの駐車場を利用して歩くルートもあり

☎0742-53-1500
(林野庁近畿中国森林管理局 奈良森林管理事務所)

◎滝坂の道エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで12 分「破石町(われいしちょう)」下車



周辺宿泊情報 ●奈良 万葉若草の宿 三笠 ☎0742-22-5471 ／奈良市川上町728-10
●遊景の宿 平城 ☎0742-23-5255／奈良市川上町36

しかまろくんのベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！ 9月下旬～10月初旬

萩の花咲く石段を上ったら、振り返ろう

春の五色椿、秋の萩が白毫寺の花の主役。特に萩は山門から本堂へと続く石段と土塀沿いに花枝をしならせて咲き、上った先で振り返ると、枝垂れ咲く萩とその向こうに一望できる奈良市街がひとつの作品のような風景を作り上げています。満開の時期が過ぎ、小花がハラハラと散っていく風情もまた良しです。

●白毫寺　奈良市白毫寺町392
TEL：0742-26-3392

エリア9
柳生

自然豊かな剣聖の里へ
柳生一族の歴史を紐解く旅

静かな山里に一歩足を踏み入れれば、
今まさに、始まる剣聖の物語。

■柳生宗矩（やぎゅうむねのり）の長子・三厳（みつよし「通称・十兵衛」）が１万３千人の門弟を錬成したとされる正木坂道場。昭和38年に再建された。

1 円成寺
えんじょうじ

運慶の最初期作である国宝の大日如来像が安置されている。本堂には本尊・阿弥陀如来の前の四本柱に、来迎の二十五菩薩が描かれている。楼門前に広がる名勝の浄土庭園は平安時代の貴重な遺構である。

住奈良市忍辱山町1273
営9:00～17:00
休無休
P あり（無料）
¥大人・大学400円、高校・中学300円、小学100円
交JR・近鉄奈良駅からバス「忍辱山（にんにくさん）」下車徒歩2分、または近鉄奈良駅から国道369号を車で約25分

☎0742-93-0353

2 芳徳寺
ほうとくじ

1638年、柳生宗矩が父・石舟斎供養のために創建。以後柳生家代々の菩提寺となり、本堂裏には柳生家歴代の墓がある。本堂には、釈迦如来坐像や宗矩、沢庵和尚の像が安置されている。

住奈良市柳生下町445
営9:00～16:30
休無休
P なし
¥大人・大学200円、高校150円、中学・小学100円
交 JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩15分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約25分

☎0742-94-0204

3 旧柳生藩家老屋敷
きゅうやぎゅうはんかろうやしき

江戸時代末期に柳生藩の財政再建に尽力した家老、小山田主鈴（しゅれい）の旧邸。昭和39年、作家・山岡荘八の所有となったが、没後、奈良市へ寄贈された。現在は一般公開され、柳生家にまつわる武具や資料を展示。

住奈良市柳生町155-1
営9:00～17:00（受付は16:30まで）
休12/27～1/4
P なし
¥高校以上350円、中学・小学170円
交JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩5分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約30分

☎0742-94-0002
（柳生観光協会）

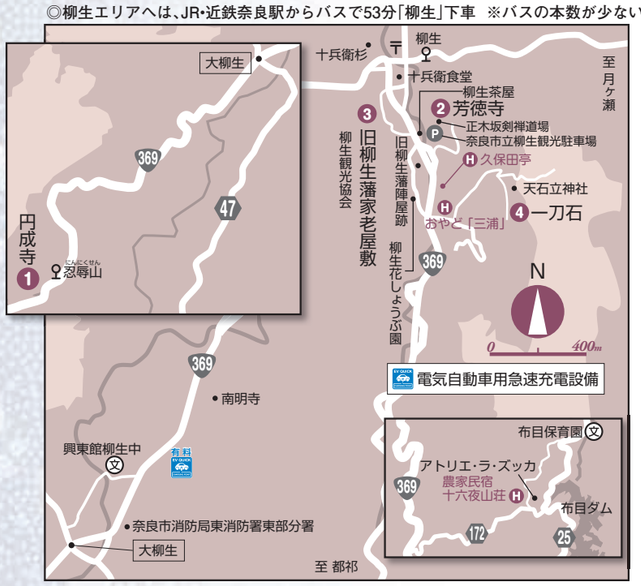
4 一刀石
いっとうせき

天乃石立神社の奥に、縦に真っ二つに割れた約7m四方の巨石がある。この辺りは昔、柳生家の修業地といわれ、柳生石舟斎が天狗と試合をし、一刀のもとに切り捨てたと思ったが刀はその場にあった巨石を二つに割っていた。これを後世一刀石と呼ぶようになった。

住奈良市柳生町789
営終日
休無休
P なし
¥無料
交 JR・近鉄奈良駅からバス「柳生」下車徒歩25分、または名阪国道針ICから国道369号を車で約25分

☎0742-94-0002
（柳生観光協会）

◎柳生エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで53分「柳生」下車　※バスの本数が少ないため、お越しの際は奈良交通HP　http://www.narakotsu.co.jp　でご確認ください。



しかまろくんの この時期がおすすめ！ **6月上旬～6月下旬**
ベストシーズン ガイド

梅雨空を明るくする80万本の花しょうぶ

梅雨の頃、1万㎡におよぶ園内で花しょうぶが咲きだします。その数、約80万本。紫と白を基調に、濃淡さまざまな色の競演はまさに壮観です。この園は地域有志の復活プロジェクトによって守られています。花しょうぶとあわせてアジサイも見もの。公式サイトでは開花状況を随時更新しています（https://yagyusyobuen.jimdo.com/）。

●柳生 花しょうぶ園　奈良市柳生町403
TEL：090-8379-6537（期間中のみ）

周辺宿泊情報 ●おやど「三浦」☎0742-94-0808／奈良市柳生町543 ●久保田亭 ☎0742-94-0012／奈良市柳生町325 ●農家民宿十六夜山荘 ☎0742-94-0048／奈良市丹生町1400

エリア10
月ヶ瀬

梅の秘境を訪ねて
眼下に広がる花の大パノラマ

幻想的な風景に酔い、隠れた名所にふらりと立ち寄る。
今も昔も変わらない、自然を愛でる心と交わる場所。

■梅だけでなく、満開の桜も見事。真っ赤な八幡橋が情景に花を添える。

1 月ヶ瀬梅の資料館
つきがせうめのしりょうかん

平成23年2月に開館した月ヶ瀬の観光発信拠点。館内には梅を使った地元特産品の販売コーナーや、月ヶ瀬を訪れた著名人の作品・資料展示室などがあり、月ヶ瀬の幅広い情報を入手できる。

住奈良市月ヶ瀬長引21-8
営8:30～17:15
休木曜（梅まつり期間は無休）、12/29～1/3
P あり（無料）
¥無料
交JR・近鉄奈良駅からバス「月瀬橋」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0300
（月ヶ瀬観光協会）

2 梅の郷 月ヶ瀬温泉
うめのさと つきがせおんせん

平成26年2月にリニューアルオープンした日帰り温泉施設。美しい自然を堪能できる露天風呂、静かにくつろげる内風呂が魅力。食事処では郷土食材を使用した料理も味わえ、憩いの場として人気。

住奈良市月ヶ瀬尾山2681
営10:30～20:30（入館は20:00まで）
休第1・第3火曜日（祝日の場合は翌日）、6月・12月の第1水曜日、12月30日～翌年1月1日
P あり（無料）
¥中学以上600円、小学300円 ※奈良市在住の65才以上400円・障がい者400円（証明書必要）
交JR・近鉄奈良駅からバス「梅の郷月ヶ瀬温泉」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0388

3 ロマントピア月ヶ瀬
ろまんとぴあつきがせ

農林漁業体験実習館や伝統工芸伝承教室を併設し、茶摘みやこんにゃく作り、青梅採りといった四季の様々な体験（要事前電話予約）ができる総合施設。梅干しやお茶など、月ヶ瀬の特産品も販売している。また、RVパークもある。

住奈良市月ヶ瀬長引707-10
営9:00～17:00
休月・火・木・金曜、年末年始　※梅まつり期間は無休
P あり（無料）※梅まつり期間は有料
¥無料　※各種体験は別途費用がかかります。詳細についてはお問い合わせください
交名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0810

月ヶ瀬梅渓
つきがせばいけい

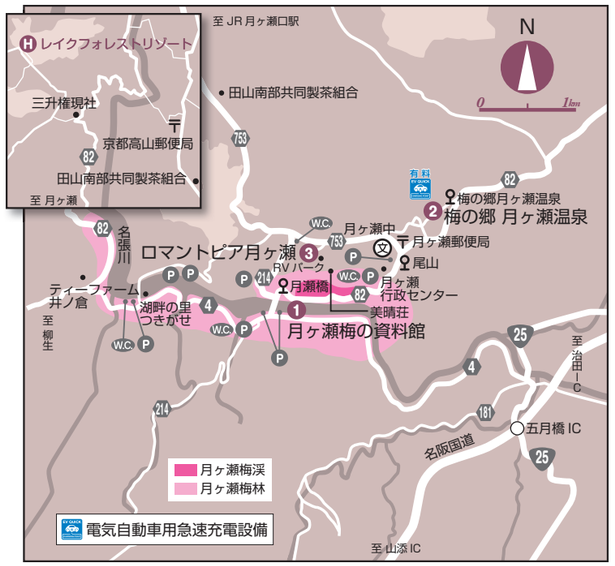
地図上 ■ のエリア

名張川の渓谷沿いに1万本以上の梅林が広がる全国有数の梅渓。始まりは鎌倉時代と古く、訪れた多くの文人墨客（ぶんじんぼっかく）がこの風景を讃え、1922年には国の名勝に指定された。

住奈良市月ヶ瀬尾山
営終日
休無休
P あり（無料）※梅林周辺は梅まつり期間中有料
¥無料
交JR・近鉄奈良駅からバス「尾山」下車すぐ、または名阪国道五月橋ICより車で約10分

☎0743-92-0300
（月ヶ瀬観光協会）

◎月ヶ瀬エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで78分「月瀬橋」下車　◎ＪＲ月ヶ瀬口駅(加茂駅乗換)から三重交通臨時バスで20分/三重交通定期バス上野市駅から30分



しかまろくんの この時期がおすすめ！ **2月中旬～3月下旬**
ベストシーズン ガイド

月ヶ瀬といえば、梅。これぞ名勝

そろそろ春が恋しいなと感じる頃、それを察してか、月ヶ瀬の梅が咲き始めます。紅白濃淡さまざまな梅の花が名張川の渓谷沿いを彩り、春の香りで多くの梅見客をもてなします。月ヶ瀬梅林公園の他、茶屋や土産店もある散策道を巡って、お気に入りの梅の絶景を見つけるのも楽しみです。

●月ヶ瀬　梅林公園　奈良市月ヶ瀬尾山
TEL：（月ヶ瀬観光協会事務局）0743-92-0300

周辺宿泊情報 ●レイクフォレストリゾート ☎0743-94-0331／京都府相楽郡南山城村大字南大河原小字新林

エリア 11
田原
たわら

広大な自然と、香り豊かな茶畑を望む

地域に息づく文化や自然を感じ、
山里の風に日本の原風景を見る。

■冷涼な気候を利用して、大和茶の生産が盛んな田原。ここは広大な茶畑と水田に囲まれた緑豊かな地域。

1 太安萬侶墓
おおのやすまろぼ

昭和54年、茶畑整備中に偶然発見される。出土した墓誌には、太安萬侶の名前が記されていた。彼は『古事記』の編纂者といわれているが、この発見により、実在する人物であることが判明。

住 奈良市此瀬町
営 終日
休 無休
P なし
¥ 無料
交 JR・近鉄奈良駅からバス「田原横田」下車徒歩20分、または名阪国道福住ICから国道369号を車で約15分

☎0742-27-9866
（奈良県文化財保存課 記念物埋蔵文化財係）

2 塔の森
とうのもり

木々が茂る山の中に、ひっそりと鳥居が立つ。その鳥居をくぐり、120段程の長い階段を上ったところに塔の森はある。6つの石が積み重なった形をしており、奈良時代の仏塔と考えられている。

住 奈良市長谷町
営 終日
休 無休
P なし
¥ 無料
交 名阪国道福住ICから国道25号を車で約25分

☎0742-27-9866
（奈良県文化財保存課 記念物埋蔵文化財係）

田原やま里博物館（全17館）

窪田りんご園

奈良市指定文化財 松本邸

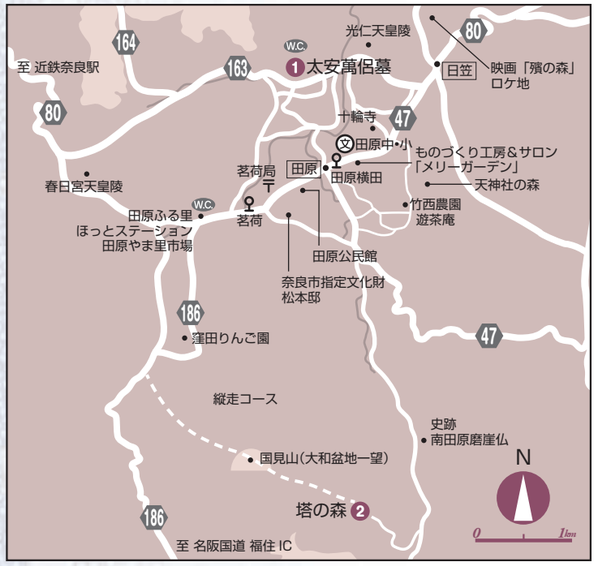
竹西農園「遊茶庵」

ものづくり工房＆サロン「メリーガーデン」
ほか

地域の人たちがボランティアの館長として仕事場の一角や個人の収集品などを公開し、地域の伝統の技や文化に触れることができます。

お問い合わせ　奈良市観光戦略課（TEL 0742-34-5135）
奈良市観光協会のホームページから「田原やま里博物館 散策MAP」をダウンロード可能。http://narashikanko.or.jp/

◎田原エリアへは、JR・近鉄奈良駅からバスで32分「田原横田」下車　※バスの本数が少ないため、お越しの際は奈良交通HP　http://www.narakotsu.co.jp　でご確認ください。



しかまろくんの ベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！ **8月頃～11月頃**

自然たっぷり、奈良市のお茶どころ

おいしいお茶が育つ田原地区。立春から数えて八十八夜の頃に新茶を摘み、秋には番茶を摘みます。その後、茶畑では整枝作業が始まり、茶の木の裾や上部の古い葉が翌春までに刈られていきます。丁寧にまるく切りそろえられた茶畑を眺めていると、次の年もまたおいしいお茶をいただけそうです。

●田原地区の茶畑　奈良市茗荷町
TEL：（奈良市観光センター）0742-22-3900

エリア 12
都祁
つ げ

空を仰ぐ大和高原 古代都祁（つげ）の遺構を巡る旅

幻の古代国家の足跡を求めて。
心和む農村で貴重な遺跡や古社に出会う。

※写真はイメージ

■吐山の麓に自生するスズラン群落は天然記念物。見ごろは 5月中旬～ 6月初旬。

1 都祁水分神社
つげみくまりじんじゃ

水分とは水配り（みずくばり）の意。この神社では大和川と木津川の水の分配を司る神を祀り、古くから崇敬されてきた。総丹（に）塗りの本殿は、室町中期の建造物で国の重要文化財に指定されている。

住 奈良市都祁友田町182
営 終日
休 無休
P なし
¥ 無料
交 名阪国道針・一本松各ICから車で約10分、または近鉄榛原駅からバス「友田」下車徒歩5分

☎0743-82-0097

2 三陵墓古墳群
さんりょうぼこふんぐん

三陵墓西古墳　写真提供：奈良市教育委員会 文化財課

前方後円墳の東古墳、円墳の西古墳、南古墳の3基で構成する、大和高原で最大級の古墳群。出土品からみて、築造は5世紀ごろで、貴重な遺跡として県の史跡に指定され、整備して公園となっている。

住 奈良市都祁南之庄町
営 終日
休 無休
P あり（無料）
¥ 無料
交 名阪国道針ICから車で約5分、または近鉄榛原駅からバス「南之庄東口」下車徒歩2分

☎0742-34-5369
（奈良市教育総務部文化財課）

3 道の駅「針T・R・S」
みちのえきはりてらす

駐車スペース510台、日本有数の規模を誇る道の駅。約4万5,000株ものイチゴや、ブルーベリーを栽培する、西日本最大級の観光農園や、都祁と近郊地域の特産品販売店があるほか、飲食店・土産店も充実。観光・交通情報をリアルタイムに提供する施設も完備している。

住 奈良市針町345
休 年中無休（一部店舗・施設は休みあり）
P 普通車470台大型車40台（計510台）・身障者用3台（駐車料金 無料）
電気自動車 急速充電設備有り（有料）
交 名阪国道針インターに隣接、または近鉄榛原駅からバス「針インター」下車すぐ
※営業時間、料金等は店舗、施設により異なります。詳細についてはお問い合わせください

☎0743-82-5533

都介野岳（つげのだけ）

大和高原の中心に広がる都祁は、平均標高約470 mという冷涼な気候柄、高原野菜やお茶の生育に最適な地域。都介野富士の異名をもつ都介野岳の麓には緑濃いのどかな山里が広がる。縄文時代から人が住み着き、闘鶏（つげ）という名の古代国家が独自の文化を築いていたともいわれる。整った自然環境に囲まれたこの地で、古代のロマンに思いを馳せてみるのもいいだろう。

◎都祁エリアへは、近鉄榛原駅からバスで25分「友田」下車

周辺宿泊情報 ●大和高原ボスコヴィラ ☎0743-82-5556 ／奈良市針町3918
●ファミリーロッジ旅籠屋・奈良針店 ☎0743-82-2858 ／奈良市都祁白石町2411-3

しかまろくんの ベストシーズンガイド

この時期がおすすめ！ **12月下旬～6月末**

みんな大好き、甘いいちごを摘みに行こう

道の駅針テラス併設のベリーファームでは冬～初夏、いちご摘み体験（要予約／30分間食べ放題）が楽しめます。「とちおとめ」「あきひめ」「あすかルビー」を栽培。どれも十分に熟したものを摘み取れます。いちご園は温室＆バリアフリー。赤ちゃんもベビーカーで入園でき、家族みんなで楽しめます。

●針テラス　ベリーファーム　奈良市針町385
TEL：0743-82-1717

お散歩で古都奈良を感じる

世界遺産よりみちツアー

1日目 First day

しかまろくん ◎奈良市観光協会

2018年12月で登録20周年をむかえた世界遺産「古都奈良の文化財」は、8つの資産で構成されています。一つひとつをじっくり見て回り、さらに思い出を印象深いものにするにはよりみちをするのがおすすめです。エリアごとに設定したテーマや時間帯などを参考に、世界遺産周辺スポットで奈良の楽しみを見つけてください。

西大寺・西ノ京エリア 奈良の文化を学ぶ

～ イメージタイム 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 (9:00-12:00)

写真：矢野建彦

早朝～午前にかけて、静寂を味わいながら、ゆったりと見て回れるエリアです。白鳳から天平期にわたる文化を、想像・体験できるのもこのエリアの魅力です。

2 薬師寺（やくしじ）

お経は見る、読む、書くことで大きな功徳があるとされ、お写経を通して安らぎと清浄な心が湧いてくるのを感じられることでしょう。薬師寺ではお写経道場で時間内ならいつでも受付。毎月8日の薬師縁日にはお写経会と法話が行われています。お手本に写経用紙を重ねてなぞるだけですので、初心者でも気軽に体験できます。

- 0742-33-6001
- 奈良市西ノ京町457
- 時 8:30 ～ 17:00（拝観受付は16:30まで）
- 休 なし
- P 100台　バス40台（有料）
- 近鉄西ノ京駅すぐ。または「薬師寺」バス停下車すぐ。
- HP http://www.nara-yakushiji.com/

3 あかしや

幾多ある「奈良の伝統」の中、あかしやの奈良筆も匠の技と心を継承しています。本社併設のショールームでは書道筆、化粧筆、天然竹筆ペンなど多数のアイテムを展示販売。“三方よし（握り心地よし、書き心地よし、筆の走りよし）”の筆の使い心地をぜひお試しあれ。主要な土産物店、文具店でも取り扱っています。

1 平城宮跡歴史公園（へいじょうきゅうせきれきしこうえん）

古都奈良の原風景に出会える歴史公園。開放的な広がりの中に、第一次大極殿や朱雀門などの復原建物の他、これまでの発掘調査・研究成果を展示する平城宮跡資料館や遺構展示館、県内の観光情報や平城宮跡へのガイダンス機能を有する朱雀門ひろばなどがあります。歴史や文化を感じることができる催しなども開催され、年間を通じてお楽しみいただけます。

詳しい施設情報やお問い合わせ P12・13ページをご覧ください

- 0120-995-654
- 奈良市南新町78-1
- 時 10:00 ～ 17:00
- 休 日曜、夏季休暇、年末年始、ゴールデンウィーク 詳細はホームページをご確認ください
- P 22台、バス2台
- 「三条大路2丁目」バス停下車徒歩約8分
- HP http://www.akashiya-fude.co.jp/index.php

4 抹茶と茶の湯体験処 喫茶去庵（きっさこあん）

（まっちゃとちゃのゆたいけんどころ きっさこあん）

「喫茶去」はお茶を一服いかがですか～という意味。茶の湯という日本のわびさびに触れられます。抹茶と自家製おはぎなど和菓子を味わうほか、秋～春の抹茶にゅうめん、夏の抹茶そうめん、抹茶そば（通年）はランチで。気軽な点茶体験や基本作法から学べる点前体験、亭主が点てる抹茶をいただく茶会体験もお楽しみいただけます。

- 0742-81-7407
- 奈良市公納堂町6
- 時 10:00～18:00（冬季は17:30頃まで）
- 休 水曜　年末年始
- P なし
- 「田中町」バス停から徒歩約5分
- HP http://kissakoan-nara1.shop-site.jp/

ならまちエリア 町家ランチ

～ イメージタイム 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 (12:00-14:00)

写真：矢野建彦

かつての広い元興寺内に形成された「ならまち」。町家でランチやカフェを楽しんだり、奈良の和菓子や雑貨を買い物したりしながら、古い町並みを散策できる人気のエリアです。

5 若草カレー（わかくさかれー）

ずばり、カレーとカレーパンのお店です。ほうれん草とトマトとチキンスープの若草カレー、それにチーズを乗せた焼きカレー、ココナッツミルクと大きめ野菜のチキンカレー、辛口のラムブラウンカレー、カレー好きのためのカレー4種スペシャルあいがけカレー、カレーラーメン…他いろいろ。正直なところ、全部おすすめです。

- 0742-24-8022
- 奈良市餅飯殿町38-1
- 時 11:00 ～ 20:00（L.O. 19:30）
- 休 水曜日
- P なし
- 近鉄奈良駅から徒歩約7分
- HP https://www.wakakusacurry.jp/

6 遊悠工房ZOO＆かぎろひ（ゆうゆうこうぼうずーあんどかぎろひ）

ならまちの細い路地を入ると、和雑貨などを手づくりできる工房があります。古民家を改装した小さな工房では、お香づくりや陶芸、鹿の角や天然石を使ったアクセサリーづくりを体験。ストールやハンカチのベンガラ染にもチャレンジできます。自分で手づくりしたものが奈良の思い出になるなんてステキですね。

- 0742-26-4387
- 奈良市毘沙門町29
- 時 11:00 ～ 17:00
- 休 火・水曜
- P なし
- 近鉄奈良駅から徒歩約15分、JR奈良駅から徒歩約25分

鹿の角を使ったアクセサリー作り体験

体験日時	随時（一部体験要予約）	定員	1名～40名
体験時間	昼～夕	参加費	1,000円～（材料費込）
制作時間	1時間程度		

スポット情報の見方 グルメ 土産物 観光 体験　電話 住所 時 営業時間 ¥ 入館料 休 定休日 P 駐車場 バス停 HP ホームページ

高畑・春日山エリア 自然に癒される＋カフェスイーツ

イメージタイム 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 ～ 14:00-17:00

文豪の旧居や写真美術館など文化が薫る高畑～春日大社の境内。伐採から守られてきた自然の力強さに勇気づけられたり、癒されたり。スイーツでひと息つくのもこのエリアで。

1 空気ケーキ。（くうきけーき）

ひと休みしたくなったら、春日山のふもとに「空気ケーキ。」があります。ふわふわの生地で抹茶、オレンジ、ブルーベリーチーズ、古都華（いちご）などフレーバークリームを挟みました。見た目もコロンとしてキュート。他に空気プリンや空気ロール、季節のケーキも。スイートな空気をたっぷりと吸い込めるカフェタイムです。

- 0742-27-2828
- 奈良市高畑町738-2 ふれあい会館1階
- 時 9:00 ～ 19:30
- 休 水曜日・火曜不定休（祝日は営業）
- P あり
- 「破石町」バス停下車東へ徒歩すぐ
- HP http://www.kuukicake.com/

2 観光人力車 やまと屋奈良（かんこうじんりきしゃ やまとやなら）

奈良の景観によく似合う人力車に乗って観光スポットを巡ります。人力車を引いて走る俥夫のユーモアを交えたガイドを聞きながら、いつもと違う目線とスピード感で古都を楽しめます。「大仏殿交差点～飛火野～浮見堂～興福寺～東大寺（貸切30分）」などがおすすめコース。ちょっと優雅な気分を味わえる観光体験です。

- 0742-22-9123 奈良市高畑町714
- 時 9:30 ～ 休 無休 P なし
- HP http://yamatoya-nara.com/

人力車乗車体験

体験日時	随時
体験時間	随時
時間	10分から1時間以上
定員	1台2名
参加費	一人2,000円～9,000円

3 神仙境（しんせんきょう）

春日大社から東大寺へと歩き始めると、春日大社境内途中で出会うお土産店。奈良のお菓子やグッズがそろいます。おすすめは自家製のカステラまんじゅう。奈良市観光協会のマスコットキャラクターが描かれたチョコクリーム入りと、「春日」と焼き印された栗餡入りがあります。奈良の職人による刃物（包丁、ハサミ）もイチ押しです。

- 0742-26-3331
- 奈良市春日野町160
- 時 9:00～16:00頃
- 休 不定休
- P 春日大社駐車場をご利用下さい
- 「春日大社本殿」バス停より徒歩約3分
- HP http://www.shinsenkyo.com/

奈良公園エリア① 夕日のウラなら通り

イメージタイム 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 ～ 17:00-19:00

写真：矢野建彦

古都の黄昏を味わいに東大寺～若草山エリアへ。夕陽なら東大寺二月堂がおすすめ。若草山では鹿たちも山への帰り支度をしているかもしれません。

二月堂僧干から見る夕景

1日目 First day

写真：矢野建彦

4 東大寺 二月堂（とうだいじ にがつどう）

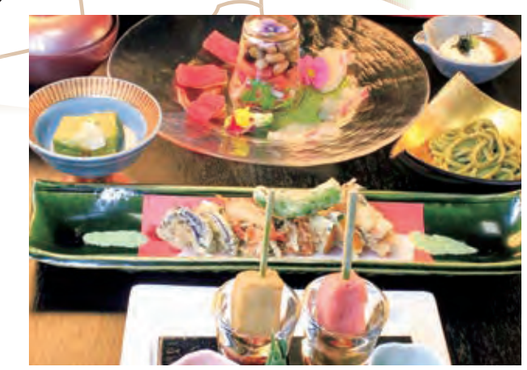
絶対秘仏の十一面観音菩薩（2体）をご本尊とする国宝のお堂。西を望む眺望がすばらしく、特に夕刻は多くの参拝者、観光客が茜の空に見とれています。752年の創始以来一度も絶えたことがない修二会（お水取り）で有名。元は旧暦2月1日から行われており（現在は3月1日～14日）、そのことが名称の由来になっています。

- 0742-22-5511 奈良市雑司町406-1
- 時 24時間参拝可能（夜間はお静かにお詣りください）
- ¥ 無料 休 無休 P なし
- 「東大寺大仏殿・春日大社前」バス停より徒歩約15分
- HP http://www.todaiji.or.jp/contents/guidance/guidance6.html

5 古都の宿むさし野（ことのやど むさしの）

若草山を至近に望む名宿。細やかな心遣いでもてなしてくれます。食事のみのプランも用意されており、よく吟味された旬の食材を使い、見るも美麗な季節の会席料理、贅を尽くした旬彩会席料理が舌鼓を打たせてくれます。江戸時代、当地ですでに茶屋を営んでいたむさし野。古都の風情と気品がやわらかく、温かく漂っています。

- 0742-22-2739
- 奈良市春日野町90
- 時 ランチ11:30 ～ 14:00 ディナー 17:30 ～ 21:00
- 休 なし
- P 10台
- 「春日大社本殿」バス停から徒歩約5分
- HP http://www.nara-musashino.com/



6 天平倶楽部（てんぴょうくらぶ）

奈良・大和の味が詰まった料理の数々。国産野菜、奈良の名産品を使った季節の美味を楽しめます。お膳料理はメインから小さな椀ものまで、食材や調理法、色づかいへのこだわりが感じられます。山形和牛など奈良以外の特選食材の料理にも満足。お子様向けメニューもあります。

- 0742-27-7272
- 奈良市今小路町45-1
- 時 ランチ 11:30 ～ 15:00（L.O.14:00） ディナー 17:00 ～ 21:00（L.O.20:30）
- 休 なし
- P 70台
- 「今小路」バス停前下車すぐ
- HP http://www.tempyo.com/

スポット情報の見方 グルメ 土産物 観光 体験　電話 住所 時 営業時間 ¥ 入館料 休 定休日 P 駐車場 バス停 HP ホームページ

2日目
Second day

1 天極堂 奈良本店
（てんぎょくどう ならほんてん）

吉野本葛専門の老舗（1870年創業）の直営店。吉野本葛が発揮する究極のぷるるん感を味わえる料理、和洋菓子をいただけます。ランチは葛うどんや葛づくしコースがおすすめ。人気不動の葛もちや葛ぷりんでカフェ気分も楽しめます。上品な葛まんじゅうや吉野本葛を使用したパウンドケーキなど、喜ばれるお土産もそろいます。

- 0742-27-5011
- 奈良市押上町1-6
- 時 10:00 ～ 19:30 (L.O.19:00)
- 休 火曜日（祭日の場合翌日）
- P 10台（店舗前2台・店舗裏5台・近隣に3台）
- 「押上町」バス停下車すぐ
- HP https://www.kudzu.co.jp/

奈良公園エリア② 朝の奈良公園とお土産選び

7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
～ イメージタイム 7:00-12:00

興福寺
提供：興福寺

朝、誰の足跡もついていない奈良公園を歩くのは格別な気分です。興福寺を歩く鹿たちも朝陽を浴びてキラキラ。古都で出会った感動とお土産、すてきな思い出にしてください。

2 柿の葉ずし総本家 平宗 奈良店
（かきのはずしそうほんけひらそう ならてん）

柿の葉でお寿司を包んだ柿の葉ずしは奈良伝統のソウルフード。すし飯と調和するまろやかな鯖、ほんのり漂う柿の葉の香りが総本家平宗の特徴です。“季節限定”もあるので、奈良に来るたび足を運びたくなります。
（1階は柿の葉ずしなど奈良のお土産が並び、2階はランチやお膳メニューの飲食スペースになっています）

- 0742-22-0866
- 奈良市今御門町30-1
- 時 販売 10:00 ～ 20:30 飲食 11:00～20:00 (L.O.20:00)
- 休 月曜日（祝日の場合翌日）
- P なし
- 近鉄奈良駅から徒歩約9分
- HP http://www.kakinoha.co.jp/naramise/

3 三楽洞 本店
（さんらくどう ほんてん）

奈良らしいお土産や工芸品、海外観光客にも喜ばれる和物など品ぞろえが豊富。広いフロアでゆっくりとお土産探しを楽しめます。人気があるのは、名産の柿やお茶などを使ったお菓子、鹿や大仏様をモチーフにしたキャラクターもの、奈良うちわや鹿角・鹿革製品など。すぐ近くに奈良漬と趣味小物を販売する東向店があります。

- 0742-22-2075
- 奈良市樽井町7
- 時 9:30 ～ 21:30
- 休 年中無休
- P なし
- 近鉄奈良駅から徒歩約8分
- HP http://www.sanrakudo.co.jp/

スポット情報の見方 グルメ 土産物 観光 体験

電話 住所 時 営業時間 ¥ 入館料 休 定休日 P 駐車場 バス停 HP ホームページ

奈良のおいしいものがたり

新しい奈良の食 → 歴史ある奈良の食 → 特産品をご紹介

うまい!

新しい奈良の食
古都・奈良を彩るいちご「古都華（ことか）」

2011年に品種登録された新しい奈良のブランドいちご「古都華」は、一般的ないちごよりも甘く、ピーク時には糖度15度。日本一の糖度を計測したこともあります。農家直売の新鮮な古都華が楽しめるほか、いちごのシーズンオフ（6月～11月）でも、かき氷やジェラート、チョコレートやパウンドケーキなどで古都華が年中楽しめます。

■農家直送の古都華を楽しむ

※古都華のシーズンは12月～5月頃までとなっています。

- 植華園（しょっかえん）Tel 090-3494-9178
- 萩原いちご農園 Tel 0742-81-8715
- 岩井農園 Tel 090-3719-8384

■古都華のスイーツを楽しみたい！

→「Taste Nara ならじかん」ホームページへ
http://narajikan.jp

歴史ある奈良の食
清酒発祥の地・奈良の「日本酒」

室町時代、奈良のお酒は一級品として愛されていました。当時奈良市の正暦寺では、近代醸造の基となる技術を確立させ、現在でも「日本清酒発祥の地」と呼ばれています。正暦寺ではその当時の製法を一部復活させ、「菩提もと」という酒母を製造している日本で唯一の寺院です。奈良市には当時の丁寧な酒造りの流れを汲む酒蔵があり、それぞれ個性豊かな酒が楽しめます。

今西清兵衛商店
代表銘柄「春鹿」
TEL：0742-23-2255

八木酒造
代表銘柄「升平」
TEL：0742-26-2300

奈良豊澤酒造
代表銘柄「豊祝」
TEL：0742-61-7636

倉本酒造
代表銘柄「つげのひむろ」
TEL：0743-82-0008

1200年以上愛される奈良のお茶「大和茶」

奈良産のお茶は「大和茶」と呼ばれ、奈良市東部地域にまたがる大和高原を中心に栽培されています。大和高原は標高が高く昼夜の寒暖差が大きいため、朝霧が頻繁に発生します。霧は茶葉に最適な湿気を与えると同時に日光をやさしく遮ることから、甘く柔らかな茶葉が育ち、良質なお茶が出来ることが知られています。美しい水色、香りや旨味が楽しめる逸品、和紅茶、優しい味わいの有機・自然販売のお茶、若き挑戦者によるハーブブレンドティー、手揉みから仕上げまで丁寧に仕上げる手もみ茶等、様々な味わいのある大和茶を是非。

■大和茶を飲めるお店・味わえるお店はこちら！

→「Taste Nara ならじかん」ホームページへ
http://narajikan.jp

奈良市 行事・イベントカレンダー

2018年 11月

3日 文化の日萬葉雅楽会 ぶんかのひまんようがくかい
春日大社萬葉植物園／☎0742-22-7788（春日大社）
萬葉植物園内の池の上に設置された浮舞台で雅楽が演奏される。紅葉が色付く園内で、奈良時代より伝わる音楽と舞を堪能できる。

13日 慈恩会 じおんね
興福寺／☎0742-22-7755
薬師寺／☎0742-33-6001
法相宗の祖である慈恩大師の学徳を偲ぶ法要。僧侶が教義を問答し、仏説の真意を明らかにしていく。1年交代で行われ、2018、2019年は興福寺（2020年は薬師寺）で営まれる。

2018年 12月

15日～18日 春日若宮おん祭 かすがわかみやおんまつり
春日大社／☎0742-22-7788
平安末期、五穀豊穣、万民和楽を祈って始められた祭礼。17日の「お渡り式」では、時代装束をまとった大行列が市内を練り歩き、時代絵巻を再現する。

2019年 1月

5日 初えびす はつえびす
南市恵毘須神社／☎0742-22-7788（春日大社）
率川神社（いさがわ）／☎0742-22-0832
南市の守護神・福徳神を祀る南市恵毘須神社の初えびすと、奈良市内最古のえびす様を祀る率川阿波神社の初戎祭が斎行。

23日 光仁会（癌封じ笹酒祭り） こうにんえ（がんふうじささざけまつり）
大安寺／☎0742-61-6312
桓武天皇が光仁天皇の一周忌の斎会（さいえ）を営んだ23日に開催。笹酒が振るまわれ、境内はがん封じを願う人々の熱気に包まれる。

26日～27日 大立山まつり2019「奈良ちとせ祝ぐ寿ぐまつり」 おおたてやまつり2019「ならちとせほぐほぐまつり」
奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会／☎0742-27-8974
古代と今が出会う奈良のいいとこ冬まつりとして、県内各地の食やまつり、古の奈良を体験できる催しが平城宮跡朱雀門ひろばに集います。

26日 若草山焼き わかくさやまやき
若草山／☎0742-27-8677（若草山焼き行事実行委員会）
新年を飾る炎の祭礼。野上神社祭典、花火の打ち上げなど、当日は数々の行事が催される。冬の夜空に山全体が浮かび上がる様は壮観。

※長時間露光により撮影されたもので、実際の見え方とは異なります。

2019年 2月

6日～10日 珠光茶会 じゅこうちゃかい
社寺などの市内各会場／☎0742-34-4739（奈良市観光戦略課）☎0742-27-8866（奈良市観光協会）
奈良市内の社寺や、ならまちの町家等を会場にして開催される茶会。奈良は「わび茶」の祖とされる室町時代の茶人・珠光の出身地で「茶道発祥の地」。

3日 節分会 せつぶんえ
元興寺／☎0742-23-1377
炎の中に不動明王を勧請し祈願する柴燈大護摩供（さいとうおおごまく）。ほかに火渡り修行や、豆まきなども行われる。

3日 追儺会（鬼追式） ついなえ（おにおいしき）
興福寺／☎0742-22-7755
東金堂で薬師悔過（けか）の法要が営まれた後、3匹の鬼が暴れまわり毘沙門天（びしゃもんてん）に退治される。その後、福引入りの豆まきが行われる。

3日 節分万燈籠 せつぶんまんとうろう
春日大社／☎0742-22-7788
約3,000基の全燈籠に灯がともる節分万燈籠。朱塗の回廊を囲む釣燈籠、参道に並ぶ石燈籠の灯が境内を幽玄の美で包み込む。

8日～14日 しあわせ回廊 なら瑠璃絵 しあわせかいろう　ならるりえ
奈良公園周辺／☎0742-20-0214（なら瑠璃絵実行委員会）
奈良を代表する三社寺（春日大社・興福寺・東大寺、いずれも期間中は夜間特別拝観を実施）を光の回廊でつなぐイベント。奈良の冬を瑠璃色の光で彩る。

中旬～3月下旬 梅まつり うめまつり
月ヶ瀬梅林／☎0743-92-0300（月ヶ瀬観光協会）
風光明媚で知られる月ヶ瀬梅渓。約1万本の梅の花が咲き誇る様は、息をのむほどの美しさ。梅渓写真展ほか様々な行事が開催される。

2019年 3月

1日～14日 修二会（お水取り） しゅにえ（おみずとり）
東大寺二月堂／☎0742-22-5511（東大寺）
2019年に1,268回を迎える修二会は、国家の安泰と万民の豊楽を祈る十一面悔過（けか）法会。「お水取り」の名でも有名な春を告げる行事。

9日 人形供養 にんぎょうくよう
正暦寺／☎0742-62-9569
人形やぬいぐるみを供養する年に一度の法要。受付は年間を通して可能。ただし総供養の大護摩供養は3月9日のみ。

13日 春日祭（申祭） かすがさい（さるまつり）
春日大社／☎0742-22-7788
勅使を迎えて天下泰平を祈る春日祭。日本三大勅祭のひとつで、その様子は絵巻物さながら。参道での祭事のみ拝観可（回廊内は不可）。

25日～31日 花会式（修二会） はなえしき（しゅにえ）
薬師寺／☎0742-33-6001
金堂の本尊、薬師三尊に10種類の造花を供え、国家の繁栄と五穀豊穣、万民豊楽などを祈る行事。3月31日の夜には鬼追い式が行われる。

2019年 4月

1日～7日 ひな会式 ひなえしき
法華寺／☎0742-33-2261
特別開扉された本尊十一面観音立像の前に、高さ約30cmの善財童子像（ぜんざいどうじぞう）が五十余体並べられ、法要が行われる。

4月第2日曜とその前日 春の大茶盛式 はるのおおちゃもりしき
西大寺／☎0742-45-4700
鎌倉時代に叡尊（えいそん）が西大寺八幡神社に献茶した際、民衆にも茶を振るまったことに始まる。巨大な茶碗で抹茶を回し飲みする茶儀。4月第2日曜日と前日の土曜日の2日間。拝服料1人3,000円。（1月・秋にも開催）

8日 おたいまつ（修二会） おたいまつ（しゅにえ）
新薬師寺／☎0742-22-3736
本尊・薬師如来坐像に滅罪、厄除けを祈願する。長さ約7mの大松明（おおたいまつ）11本が本堂の周囲を回り、その後堂内で法要がある。

19日 饅頭祭 まんじゅうまつり
林神社（漢國神社内）／☎0742-22-0612
日本に初めて饅頭を伝えた林浄因（りんじょういん）を偲ぶ祭事。全国から銘菓が奉納され、神事のあと、饅頭と抹茶が振るまわれる。

2019年 5月

1日 献氷祭 けんぴょうさい
氷室神社／☎0742-23-7297
奈良時代、春日野に氷池（製氷施設）や氷室（氷の貯蔵庫）を設け、その守り神を祀ったことに由来する。鯛や鯉を入れた大型の氷柱が奉納される。

3日～5日（予定） 平城京天平祭 へいじょうきょうてんぴょうさい
平城宮跡／☎0742-25-0707（平城京天平祭実行委員会）
「古都奈良の文化財」として世界遺産に登録されている平城宮跡で、天平衣装をまとった行列や衛士隊の再現、鷹狩り等の古代行事が見学できます。（夏と秋にも開催予定）

17日、18日 薪御能 たきぎおのう
春日大社・興福寺／☎0742-22-3900（奈良市観光センター）
全国の薪能の源流ともいわれる能楽界最古の行事。両日ともに、春日大社と興福寺南大門跡で能楽四座の能と狂言が奉納される。

19日 中興忌梵網会（うちわまき） ちゅうこうきぼんもうえ（うちわまき）
唐招提寺／☎0742-33-7900
高僧、覚盛（かくじょう）の高徳を偲ぶ法要。病魔退散や魔除けの祈願が込められたハート型のうちわが舎利殿から参拝者にまかれる。

2019年 6月

5日、6日 開山忌舎利会 かいざんきしゃりえ
唐招提寺／☎0742-33-7900
鑑真和上の命日にちなみ、高徳を讃えて舎利（仏の遺骨）を供養する法要。また、5日～7日の間、鑑真和上坐像が公開される。（場所は変更される可能性があります。）

17日 三枝祭・ゆりまつり さいくさのまつり・ゆりまつり
率川神社（いさがわ）／☎0742-22-0832
疫病を鎮めることを祈る1300年以上昔から伝わる美しい神事。“ゆりまつり”の名でも知られ、神前に供える酒樽も、三輪山に咲く笹百合（古名：さいくさ）で飾られる。

23日 竹供養（癌封じ夏祭り） たけくようがんふうじなつまつり
大安寺／☎0742-61-6312
竹酔日の故事にちなみ、六月二十三日に恒例の「竹供養」「癌封じ夏祭り」が行われている。

2019年 7月

7月中旬～9月下旬 ライトアッププロムナード・なら らいとあっぷぷろむなーどなら
奈良公園周辺／☎0742-27-8677（ライトアッププロムナード・なら実行委員会）
興福寺五重塔や奈良国立博物館をはじめとする、世界遺産や歴史的建造物をライトアップ。昼間とは違う新しい奈良の表情を堪能できる。

23日、24日 帯解子安地蔵会式大法会 おびとけこやすじぞうえしきだいほうえ
帯解寺／☎0742-61-3861
23日午後7時より紅白の岩田帯を持った行列が町中を練り歩く岩田帯練供養（いわたおびねりくよう）。本尊にその帯をお供えして安産や子宝を祈願する。

28日 解除会 げじょえ
東大寺／☎0742-22-5511
901年、毎年流行する疫病を防ぐために、奈良の諸大寺に呼びかけ始められた法会。僧が直径約2mもの茅の輪をくぐって厄除けの法要を行う。

2019年 8月

5日～14日 なら燈花会 ならとうかえ
奈良公園周辺／☎0742-21-7515（NPO法人 なら燈花会の会 事務局）
2万個以上のろうそくの灯りで奈良公園一帯を照らし出すイベント。願いを込めて、自ら光を灯すことができる「一客一燈」も行われている。

14日、15日 中元万燈籠 ちゅうげんまんとうろう
春日大社／☎0742-22-7788
境内にある約3,000基の燈籠に灯りをともし、諸願成就を願う行事。燈籠の灯りで照らされる朱塗りの社殿は、幻想的な雰囲気が漂う。

15日 万灯供養会 まんとうくようえ
東大寺大仏殿／☎0742-22-5511（東大寺）
大仏に灯籠を供え、お盆の供養をする行事。大仏正面の観相窓が特別に開扉され、灯籠で照らされた参道から拝顔できる。

15日 奈良大文字送り火 ならだいもんじおくりび
高円山・飛火野／☎0742-22-3900（奈良市観光センター）
すべての人々の魂を慰めるとともに世界平和を祈り、高円山に炎で大の字が描かれる。飛火野で慰霊祭が行われ20時に高円山へ点火される。

23日、24日 地蔵会 じぞうえ
元興寺／☎0742-23-1377
国宝の極楽堂に地蔵菩薩を奉安し、法要を執り行い、家内安全息災延命を祈願します。境内の石仏石塔の前で、灯明皿に灯りをともし、万灯供養を行います。

2019年 9月

13日 観月讃仏会 かんげつさんぶつえ
唐招提寺金堂／☎0742-33-7900（唐招提寺）
夜間拝観ができ、和上とともに中秋の名月を愛でる。

13日 采女祭 うねめまつり
采女神社・猿沢池／☎0742-22-3900（奈良市観光センター）
天皇の寵愛が薄れたことを嘆き、猿沢池に入水した采女の霊を慰めるための祭。花扇などを載せた管絃船が同池を巡り、華やかに賑わう。

2019年 10月

8日 翁舞 おきなまい
奈良豆比古神社
口伝による謡と舞を、翁の姿で披露する。能楽の原典といわれており、国の重要無形民俗文化財に指定。秋祭りの宵宮に拝殿で奉納される。

上旬の3連休（土・日・祝日） 鹿の角きり しかのつのきり
鹿苑鹿きり場／☎0742-22-2388（一般財団法人 奈良の鹿愛護会）
雄鹿の角による危害防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子（せこ）たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る秋の風物詩。※小雨決行、荒天中止

◎一般財団法人 奈良の鹿愛護会

※11月と12月は2018年の日程ですのでご注意ください。